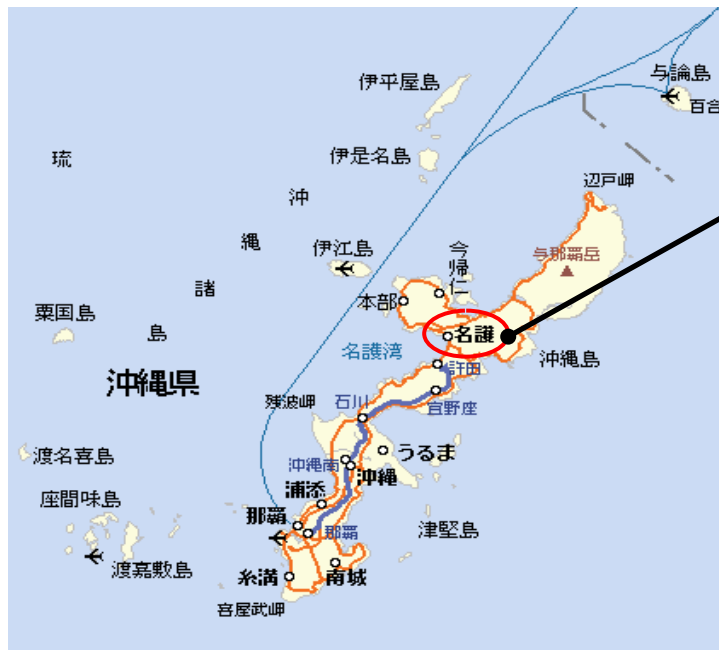


① 都道府県内における位置関係に関する図面



公立大学法人名桜大学
沖縄県名護市字為又 1220-1

名護市へのアクセス（自動車）

【一般道路利用】

□那覇空港から国道 58 号線を北上して
約 2 時間 15 分 約 78 km

【沖縄自動車道利用】

□那覇 IC ⇄ 許田 IC 車で約 60 分

□許田 IC ⇄ 名桜大学 車で約 15 分

▲ 沖縄県全域地図

② 最寄り駅からの距離や交通機関が分かる図面



▲ 名護市内地図

名桜大学までのアクセス（沖縄自動車道利用）

□ 那覇 IC ⇄ 許田 IC 車で約 60 分

□ 許田 IC ⇄ 名桜大学 車で約 15 分

名桜大学までのアクセス（高速バス&路線バス利用）

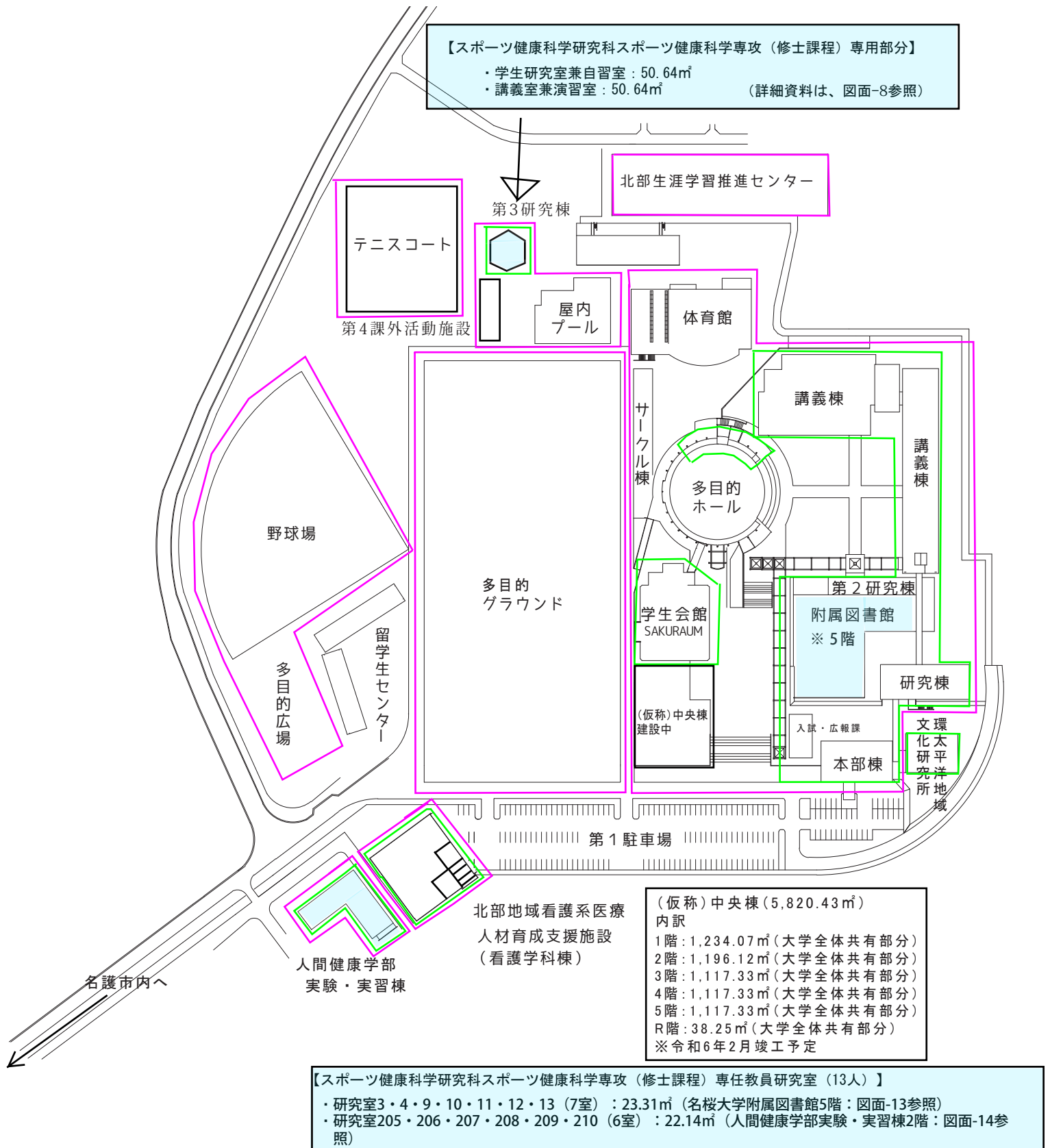
□ 那覇空港高速バス ⇄ 名護バスターミナル 約 1 時間 45 分

□ 名護バスターミナル ⇄ 名桜大学 約 18 分

③校舎、運動場等の配置図

校地面積：67,659㎡
校舎面積：33,589㎡

部分 (校舎敷地：50,194㎡ + 運動場用地：17,465㎡)
部分

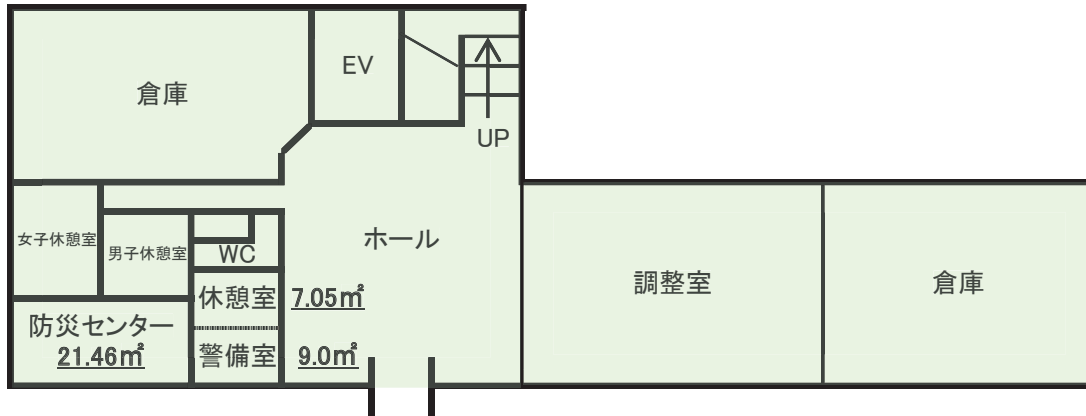


④校舎の平面図

本部棟 平面図

大学全体の共用部分

1階



2階



3階

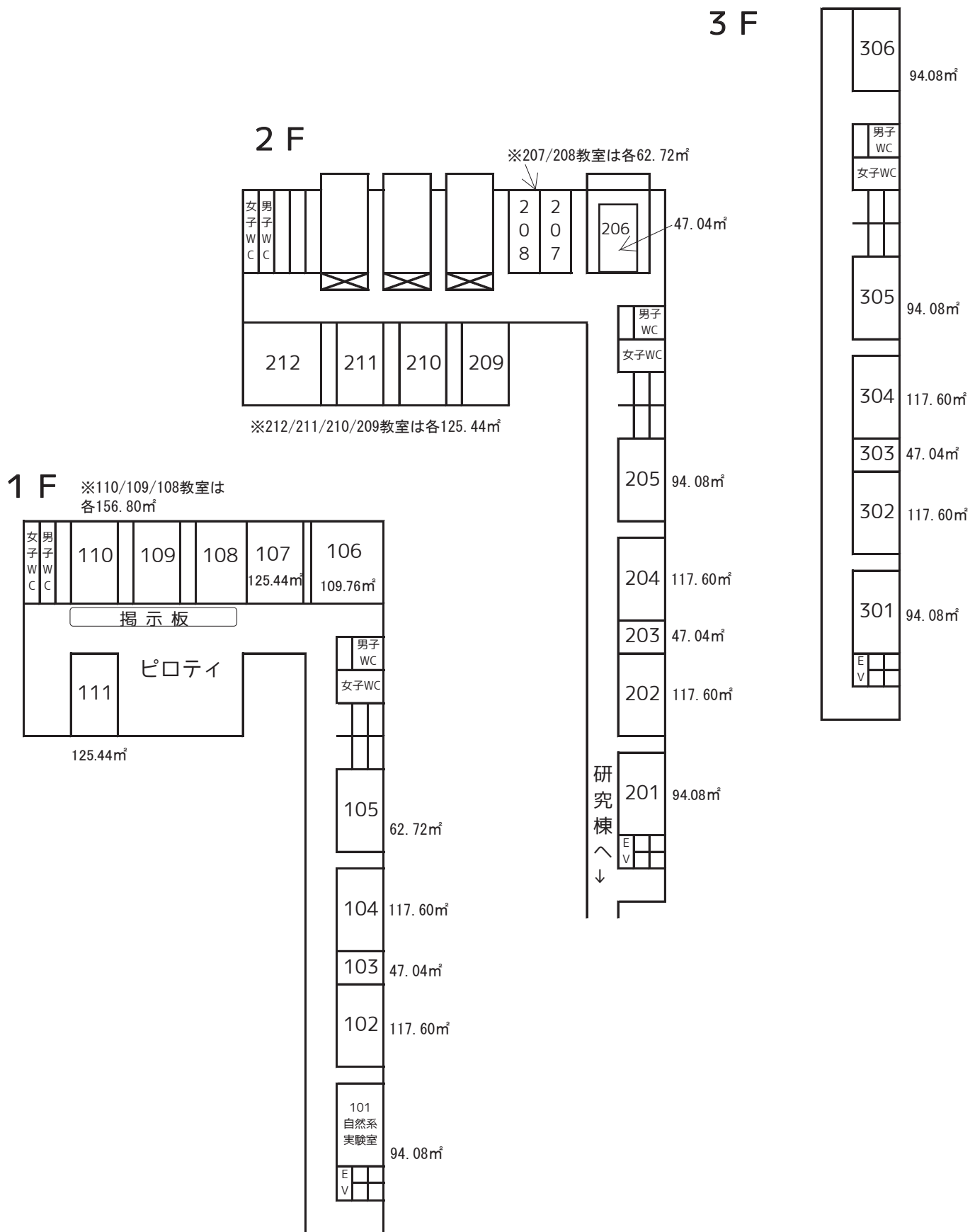


4階



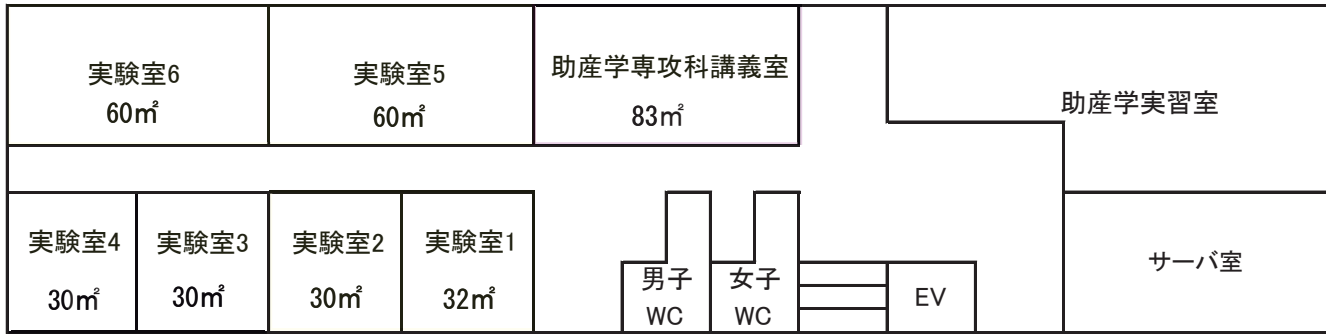
講義棟

学部(国際学群・人間健康学部)の専用部分

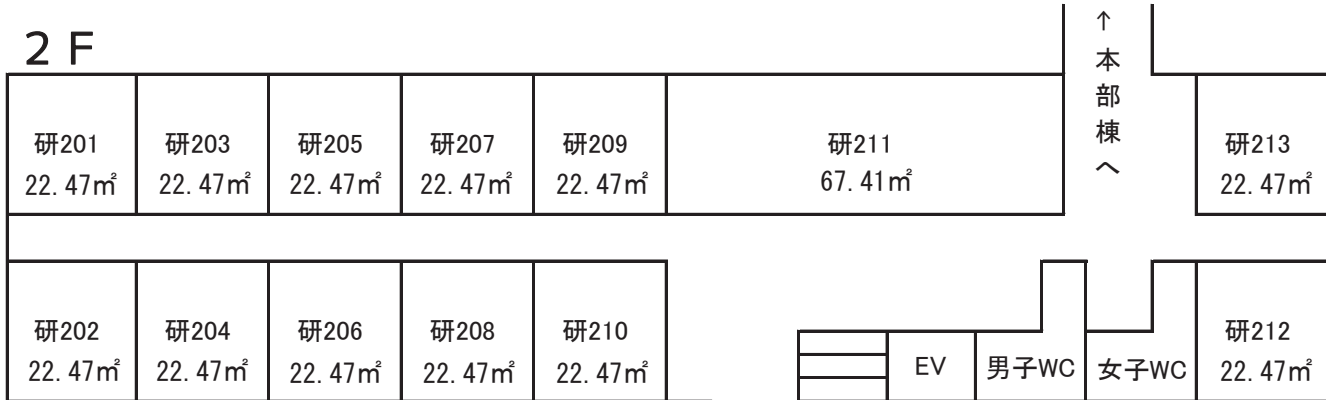


研究棟

1F(大学院等)



2F



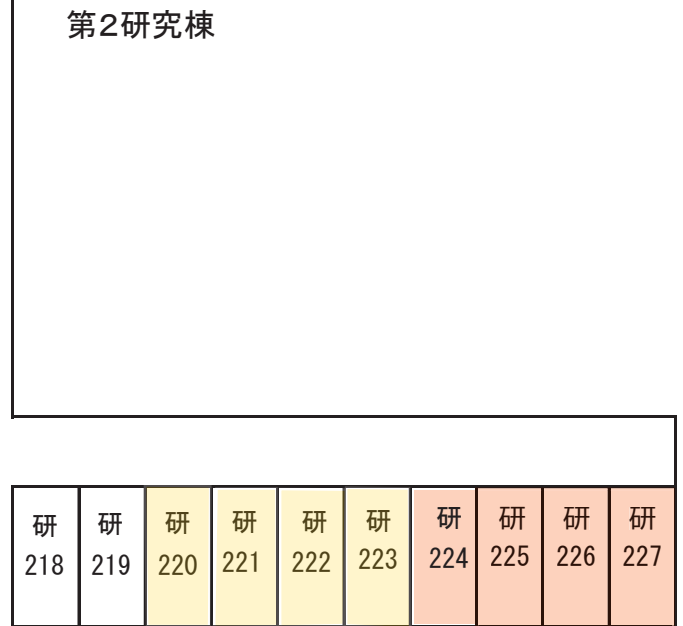
学部(健康情報学科)の専用部分

学部(国際学群・人間健康学部)の専用部分

国際文化研究科
国際地域文化専攻
(博士後期課程)の専用部分



講義棟へ↓



※研218～研227の各研究室の面積は、23.52㎡

※研218・219は自習室

研究棟 3 F

国際文化研究科国際文化システム専攻(修士課程)と国際文化研究科国際地域文化専攻(博士後期課程)の共用部分

学部(国際学群・人間健康学部)の専用部分

研301 22.47㎡	研303 22.47㎡	研305 22.47㎡	研307 22.47㎡	研309 22.47㎡	研311 67.41㎡			研313 22.47㎡	研315 22.47㎡	
研302 22.47㎡	研304 22.47㎡	研306 22.47㎡	研308 22.47㎡	研310 22.47㎡	研312 22.47㎡	EV		男子WC	女子WC	研314 22.47㎡

4 F

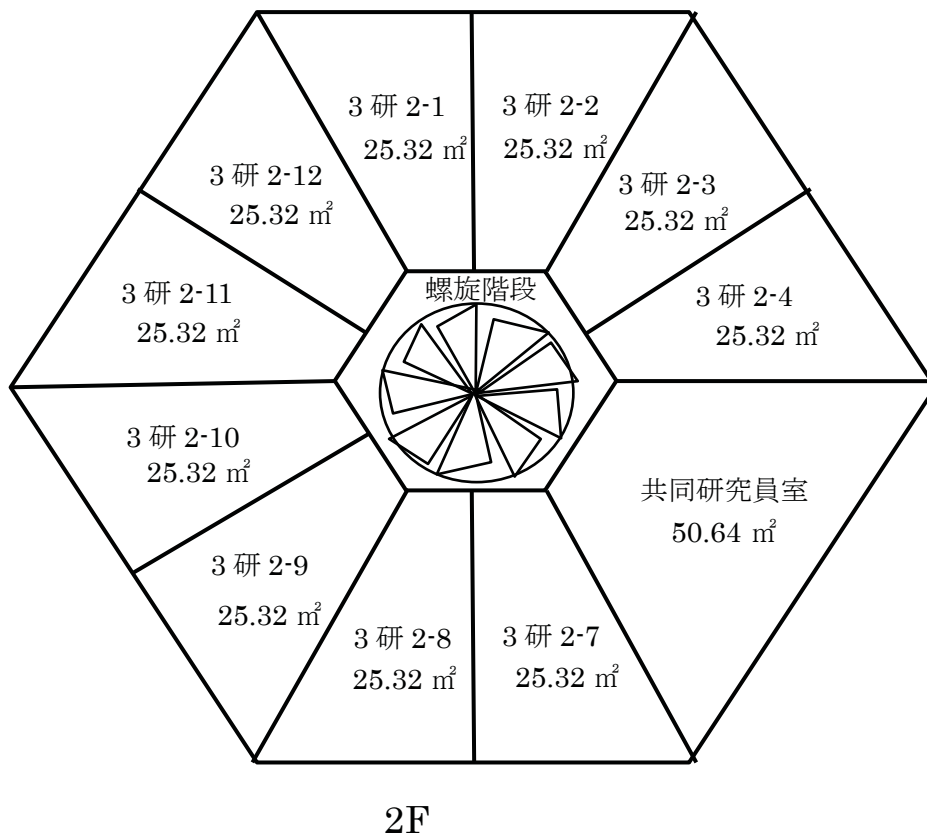
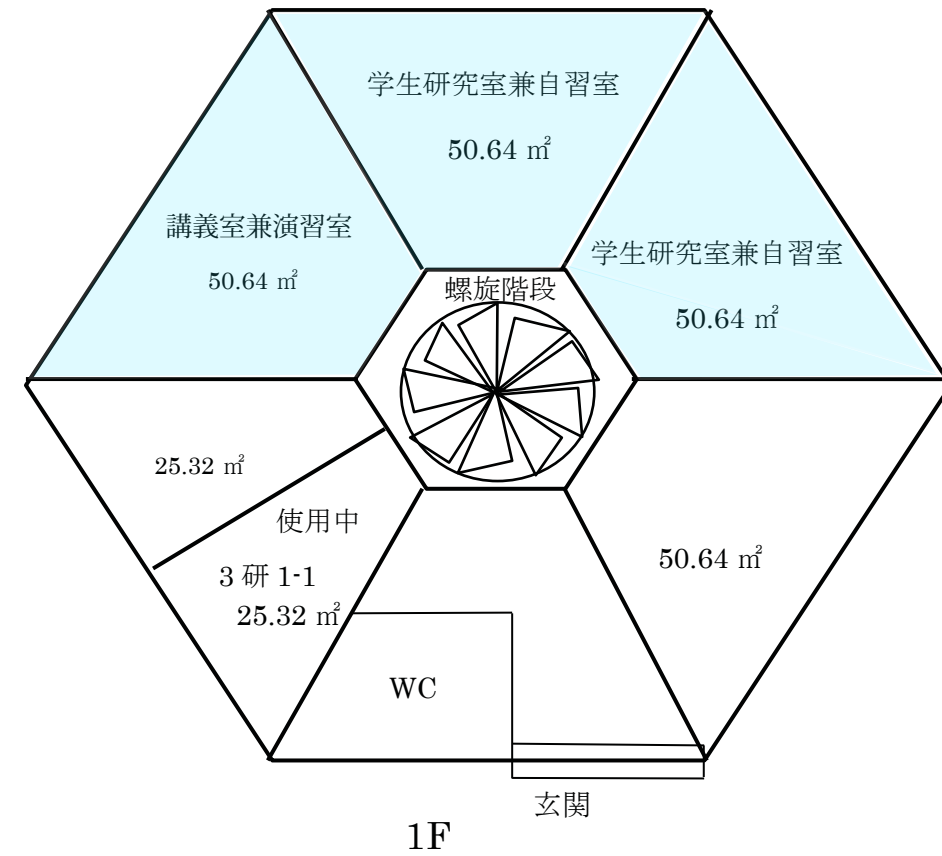
研401 22.47㎡	研403 22.47㎡	研405 22.47㎡	研407 22.47㎡	研409 22.47㎡	研411 67.41㎡			研413 22.47㎡	研415 22.47㎡	
研402 22.47㎡	研404 22.47㎡	研406 22.47㎡	研408 22.47㎡	研410 22.47㎡	研412 22.47㎡	EV		男子WC	女子WC	研414 22.47㎡

5 F

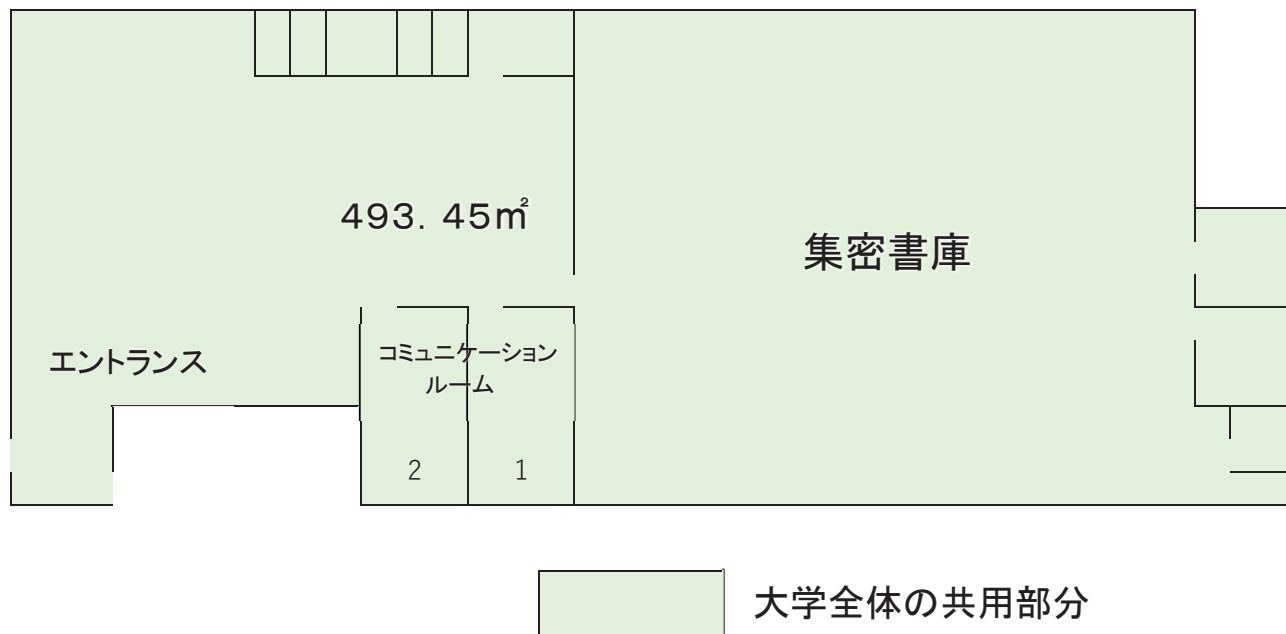
研501 22.47㎡	研503 22.47㎡	研505 22.47㎡	研507 22.47㎡	研509 22.47㎡	研511 22.47㎡	研513 22.47㎡	研517 22.47㎡	研515 22.47㎡	研516 22.47㎡	
研502 22.47㎡	研504 22.47㎡	研506 22.47㎡	研508 22.47㎡	研510 22.47㎡	研512 22.47㎡	EV		男子WC	女子WC	研514 22.47㎡

第3研究棟

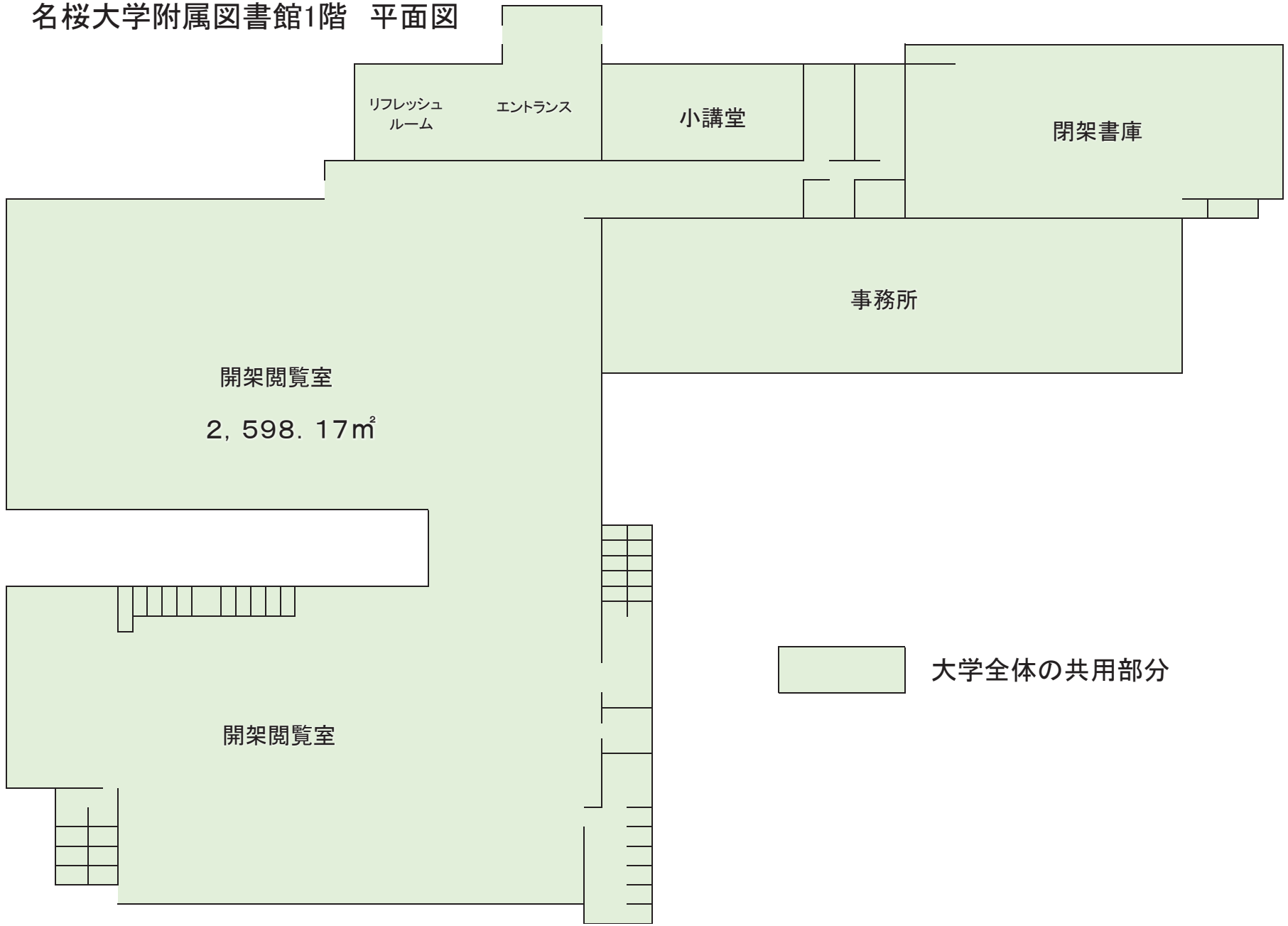
- 学部(国際学群・人間健康学部)の専用部分
- スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻(修士課程)の専用部分



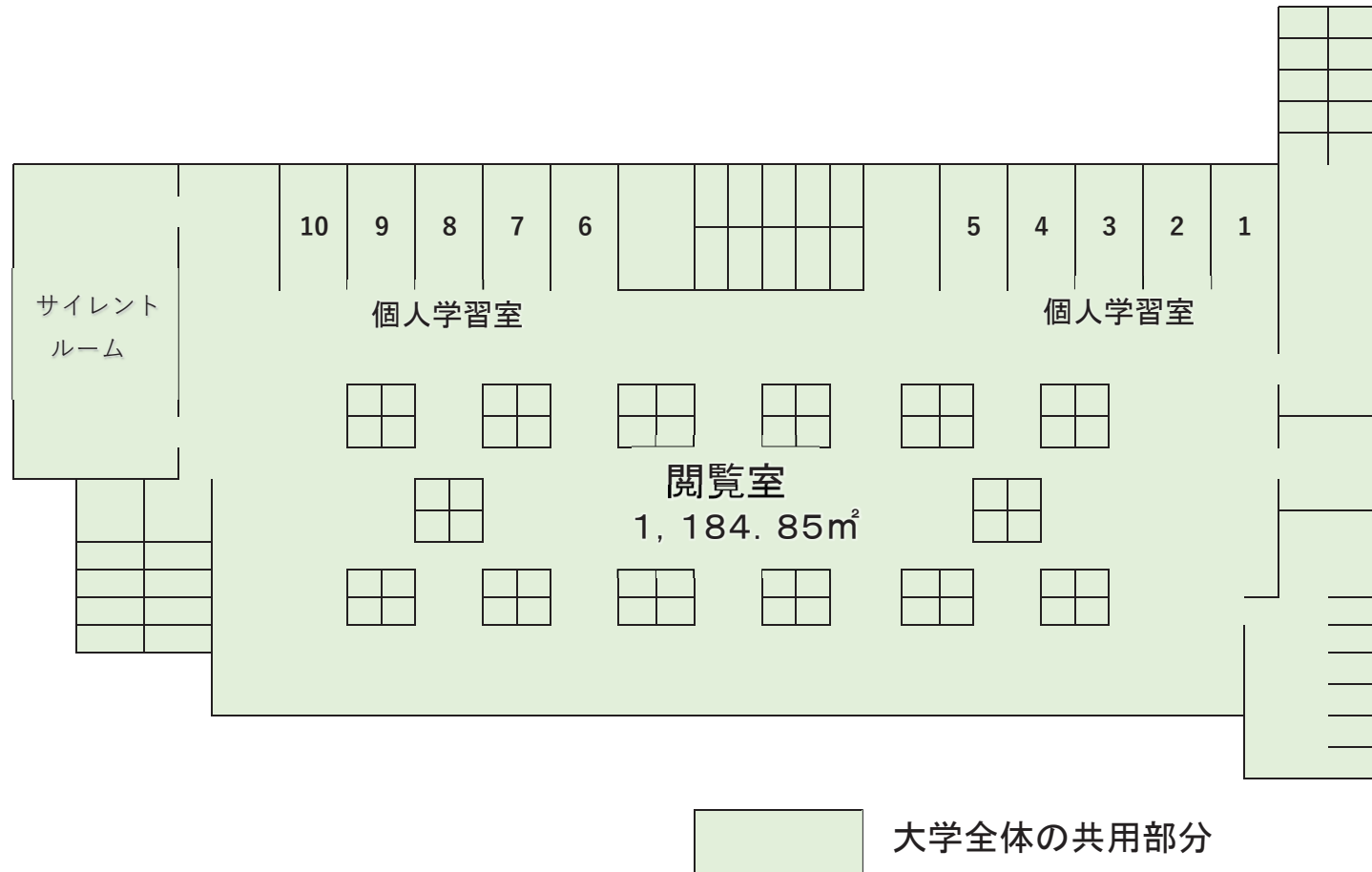
名桜大学附属図書館地下1階 平面図



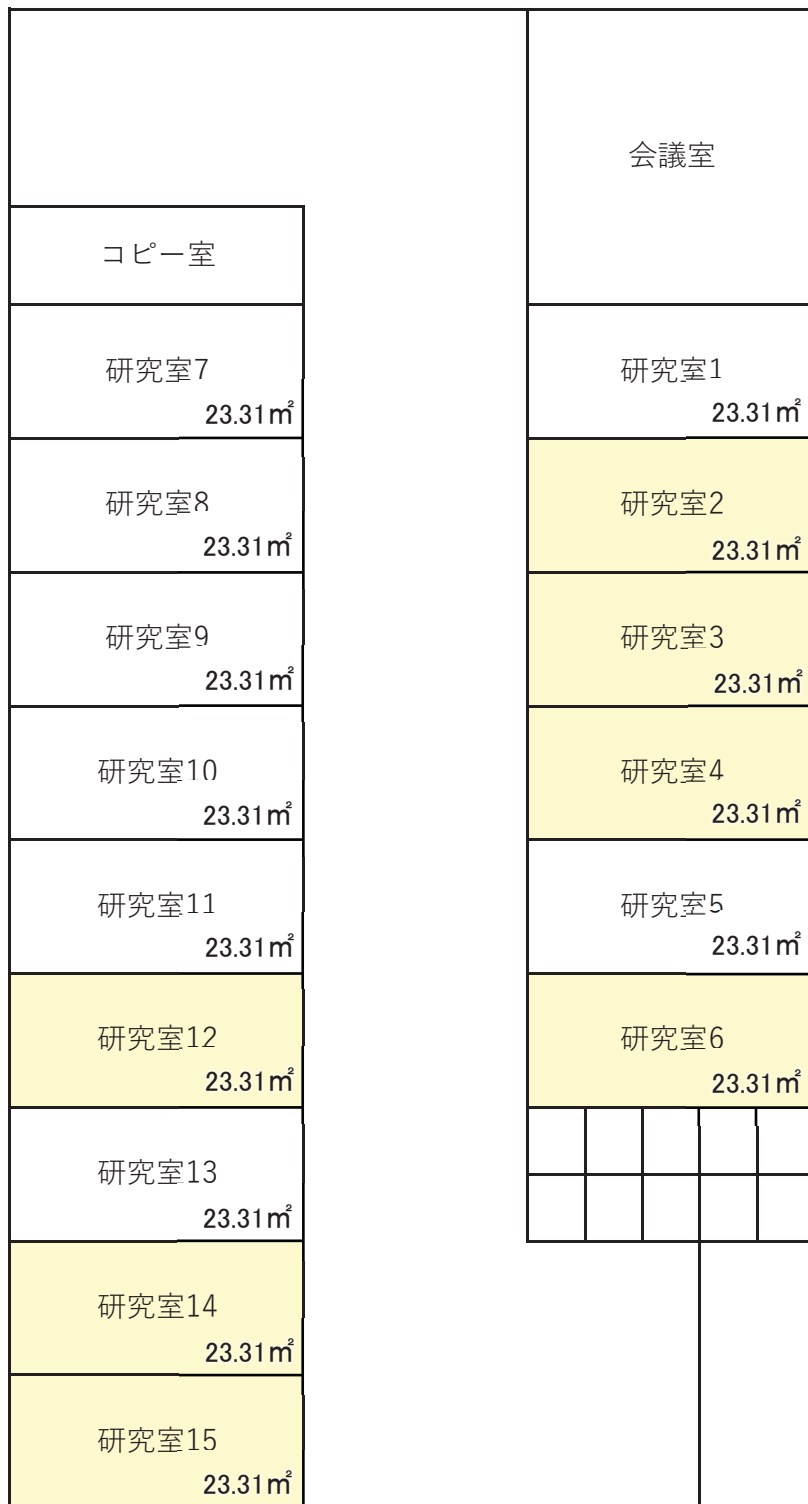
名桜大学附属図書館1階 平面図



名桜大学附属図書館2階 平面図

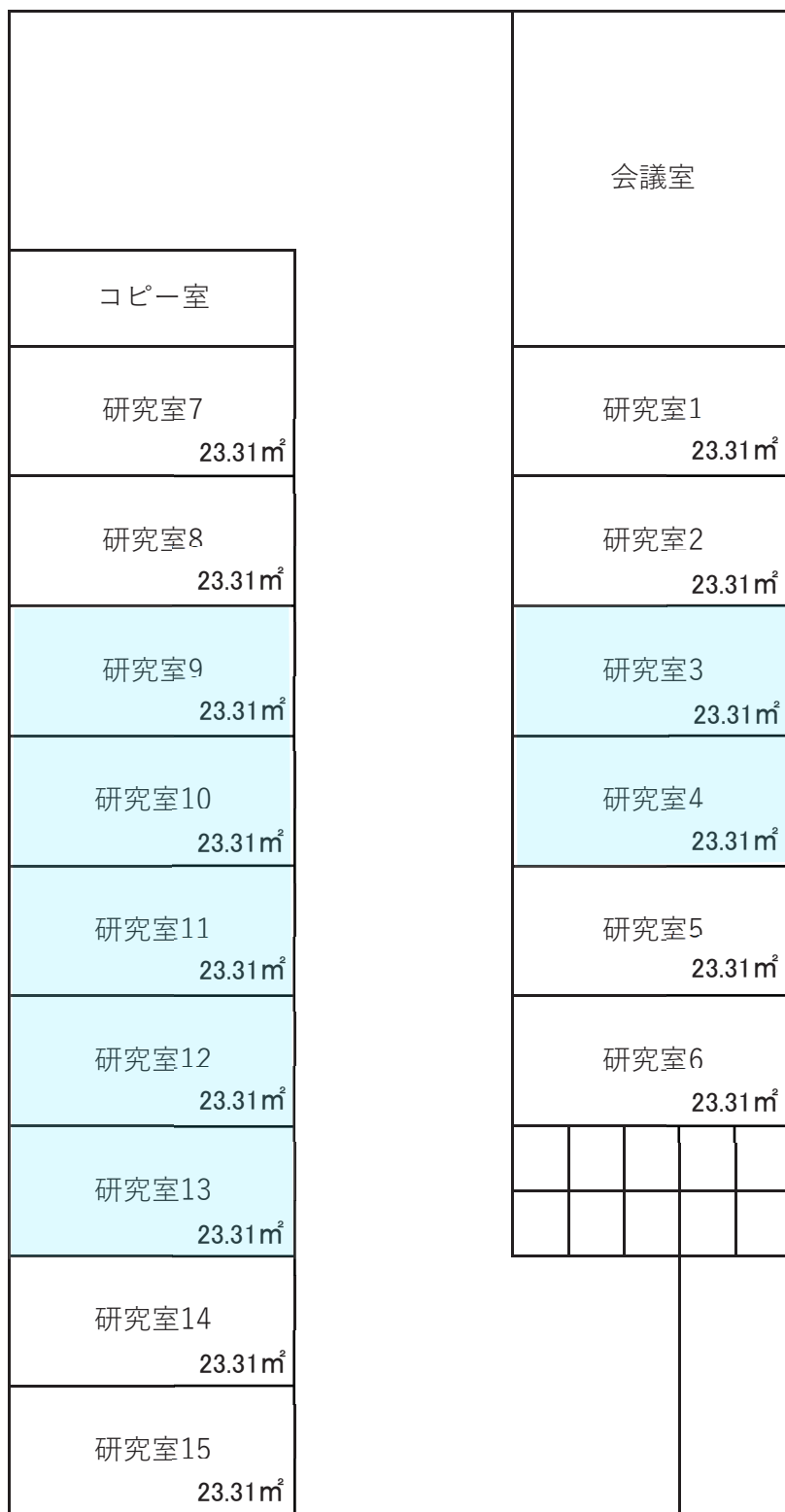


名桜大学附属図書館4階 平面図



- 看護学研究科看護学専攻（修士課程）と
 看護学研究科看護学専攻（博士後期課程）の共用部分
- 学部（人間健康学部看護学科）の専用部分

名桜大学附属図書館 5階 平面図



- 学部(人間健康学部スポーツ健康学科)と
 スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻(修士課程)の
 共用部分
- 学部(人間健康学部スポーツ健康学科)の専用部分

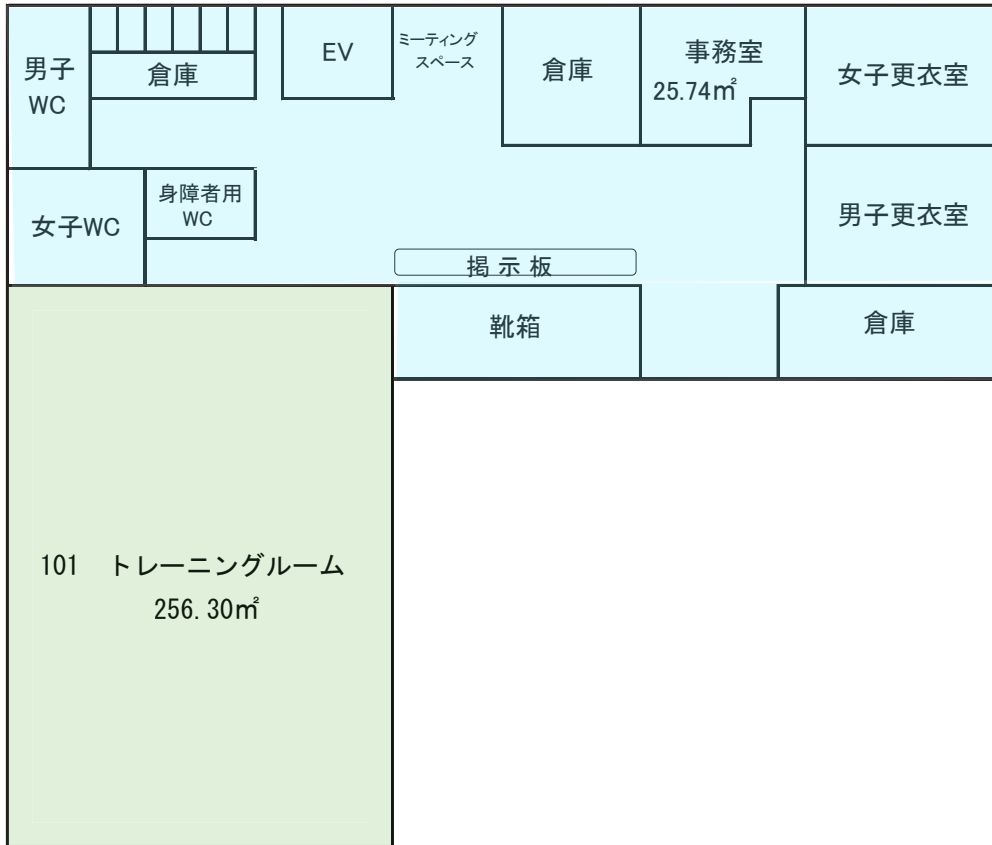
人間健康学部 実験・実習棟

1 F

学部(人間健康学部スポーツ健康学科)と
スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻
(修士課程)の共用部分

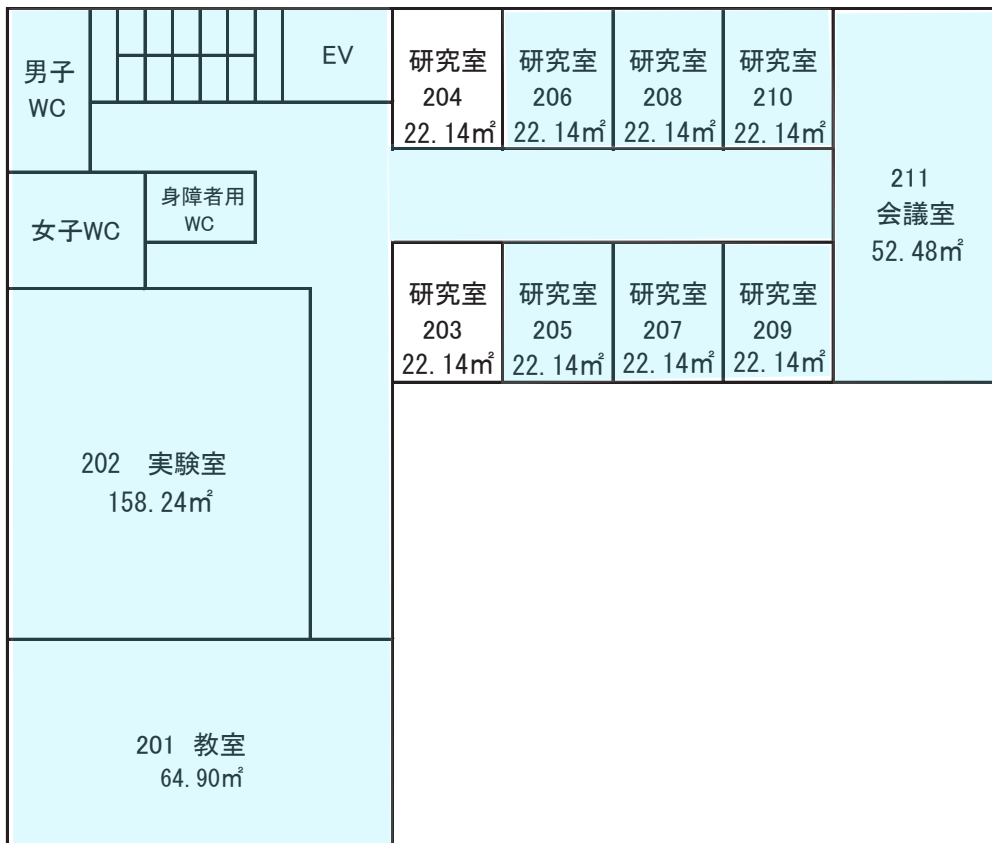
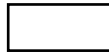


大学全体の共用部分



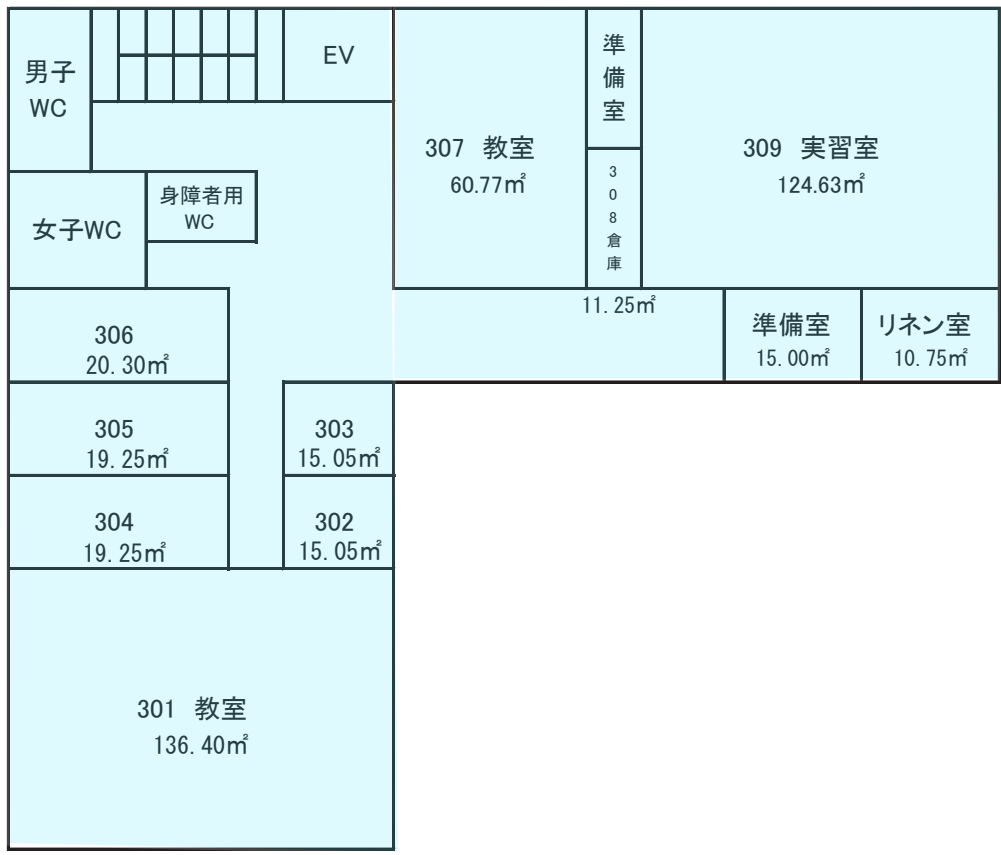
2 F

学部(人間健康学部スポーツ健康学科)の専用部分

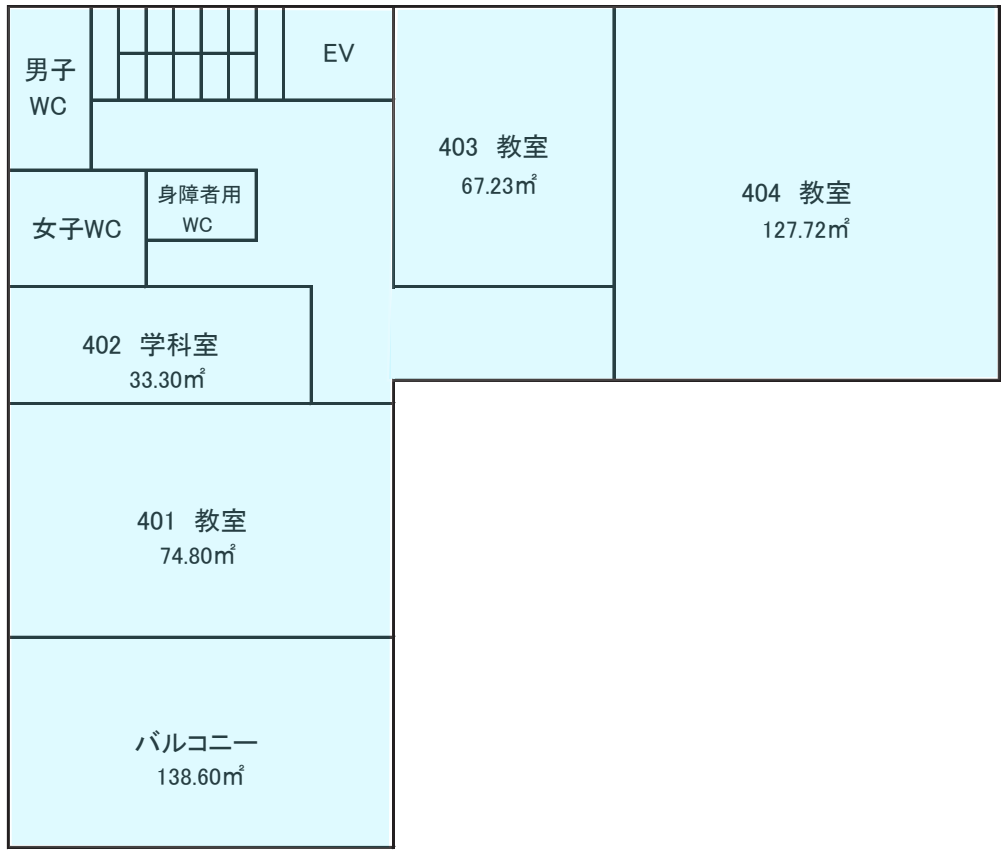


人間健康学部 実験・実習棟 3 F

学部(人間健康学部スポーツ健康学科)と
スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻
(修士課程)の共用部分



4 F



北部地域看護系人材育成支援施設(看護学科棟)

- 学部(人間健康学部看護学科)の専用部分
- 看護学研究科看護学専攻(修士課程)の専用部分
- 看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)の専用部分
- 1 F** 看護学研究科看護学専攻(修士課程)と
看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)の共用部分

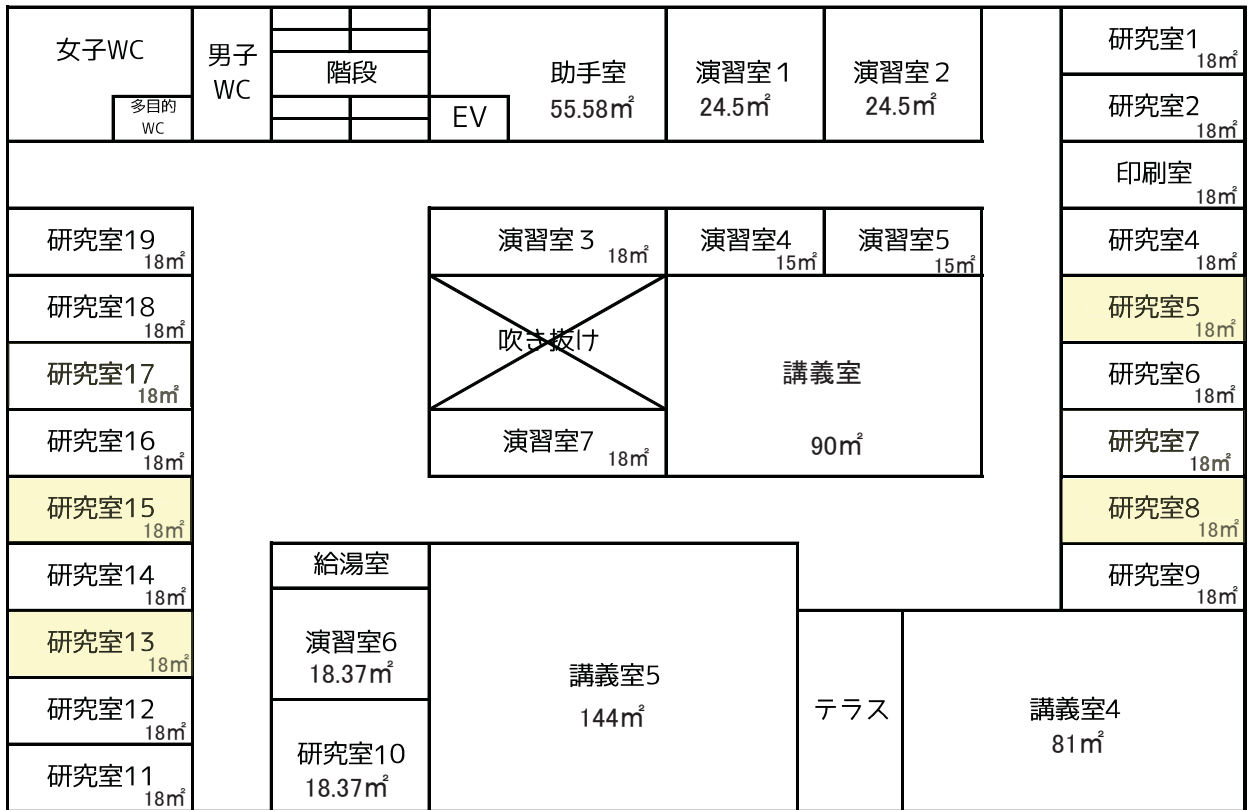
女子WC	男子WC	階段	EV	研究室20 23.62㎡	女子ロッカールーム 93.72㎡	玄関ポーチ	
多目的WC					男子ロッカールーム 26.28㎡	風除室	
面談室 13.5㎡	給湯室					ピロティ	エントランスホール
		吹き抜け	学科長室 24㎡	事務室 48㎡			
		第一会議室 72㎡			フリースペース 36㎡		
講義室1 144㎡		理化学実習室 136.80㎡			学生研究室兼自習室 45.9㎡	学生研究室兼自習室 25㎡	
					講義室兼演習室 45.9㎡	講義室兼演習室 25㎡	

2 F

女子WC	階段	テラス	EV	資材・準備室3	資材・準備室4 14㎡	演習室8 24.5㎡	地域・精神(在宅)実習室 140㎡
多目的WC		27.03㎡					
		吹き抜け	資材・準備室2 36㎡				母性・小児実習室 140㎡
		資材・準備室1 72㎡					
基礎看護実習室 229.5㎡		講義室2 72㎡					
		成人・老年実習室 144㎡				講義室3 80㎡	

北部地域看護系人材育成支援施設（看護学科棟）



3 F



- 学部(人間健康学部看護学科)の専用部分
- 看護学研究科看護学専攻(修士課程)と
看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)の共用部分

環太平洋地域文化研究所2階 平面図

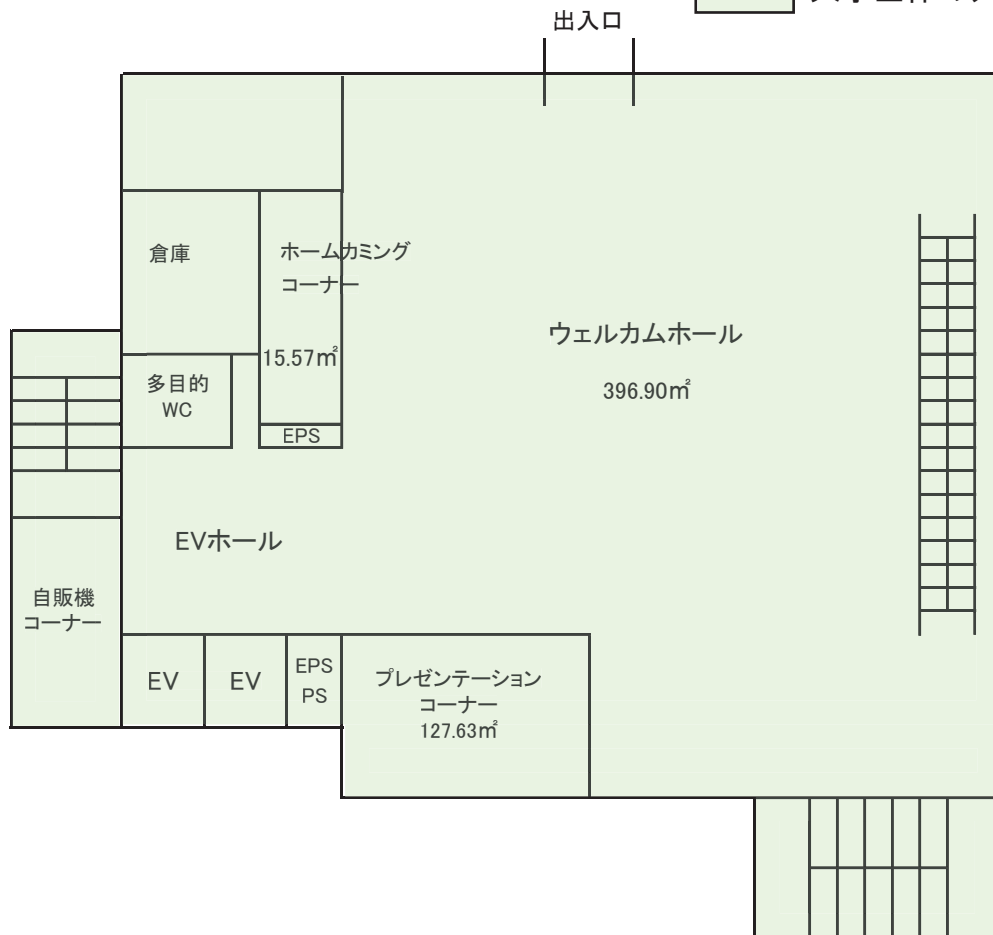
	学生研究室: 自習室			語学研修室・録音室	
「琉球文学大系」編集刊行事務局	教員研究室5 21.84m ²	教員研究室4 21.84m ²	教員研究室3 21.84m ²	教員研究室2 21.84m ²	教員研究室1 21.84m ²

- 
 看護学研究科看護学専攻(博士前期課程:現修士課程)
 看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)の共用部分
- 
 国際文化研究科国際文化システム専攻(修士課程)
 の共専用部分

学生会館 SAKURAUM


1F

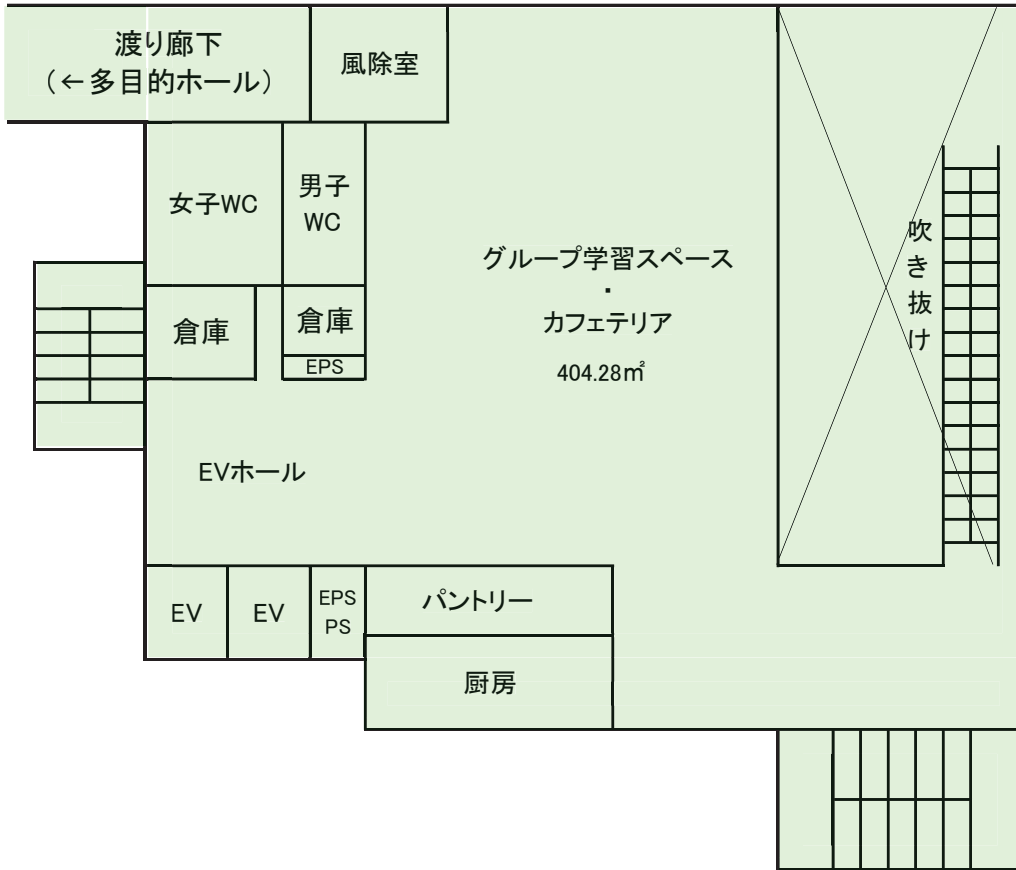
大学全体の共用部分



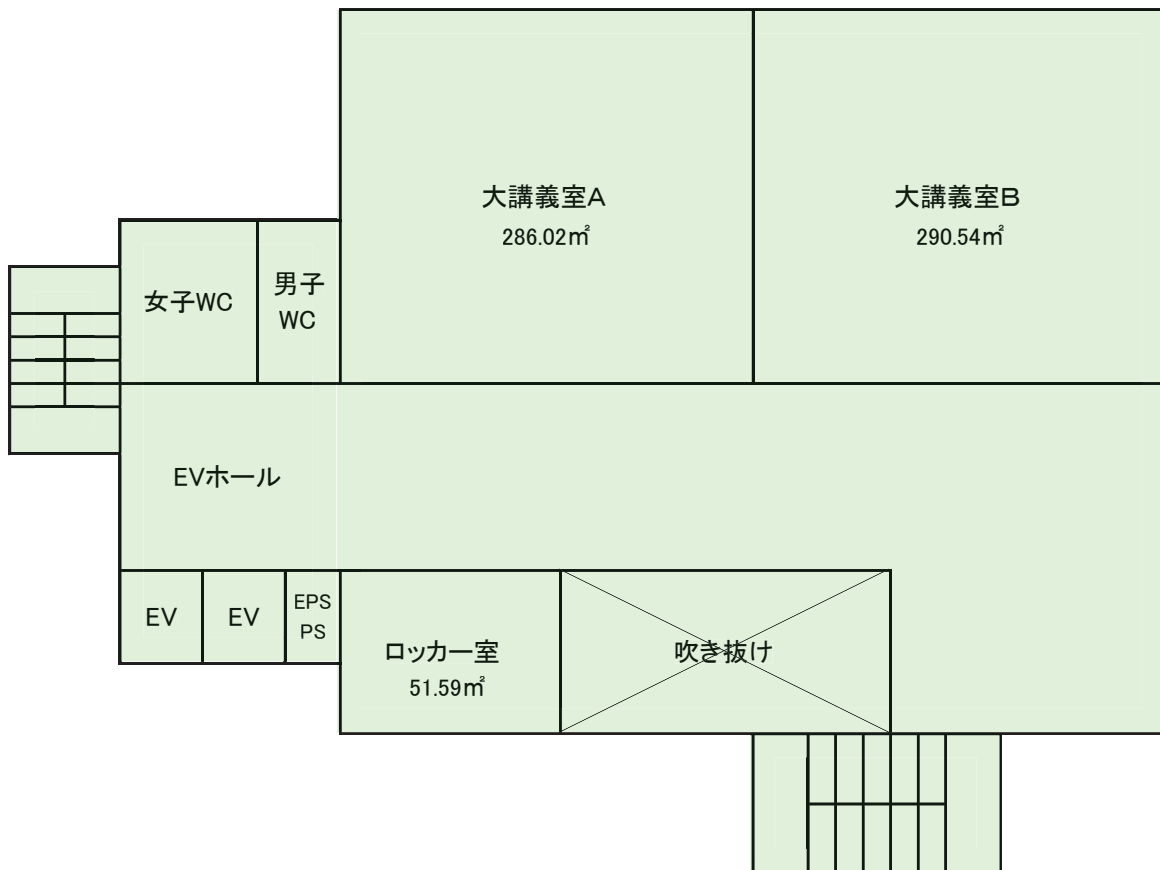
学生会館 SAKURAUM

2F

 大学全体の共用部分



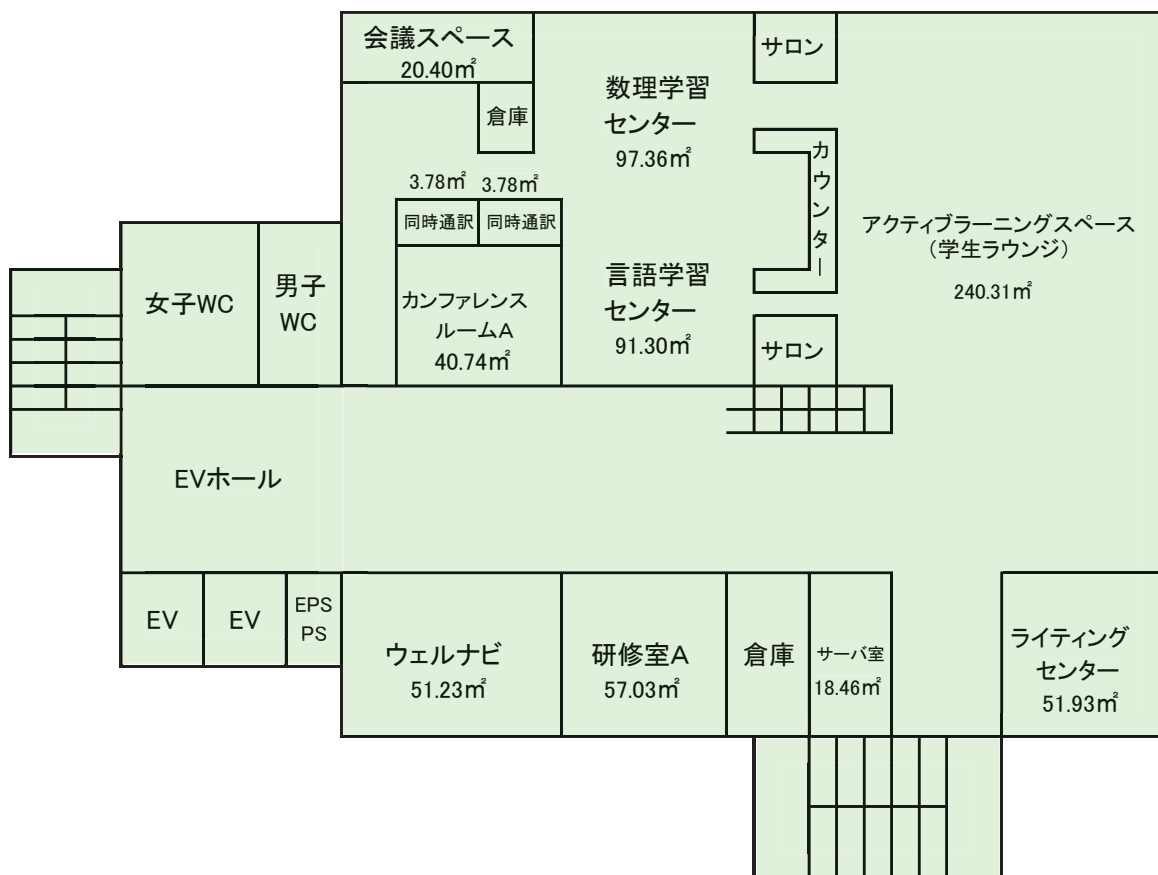
3F



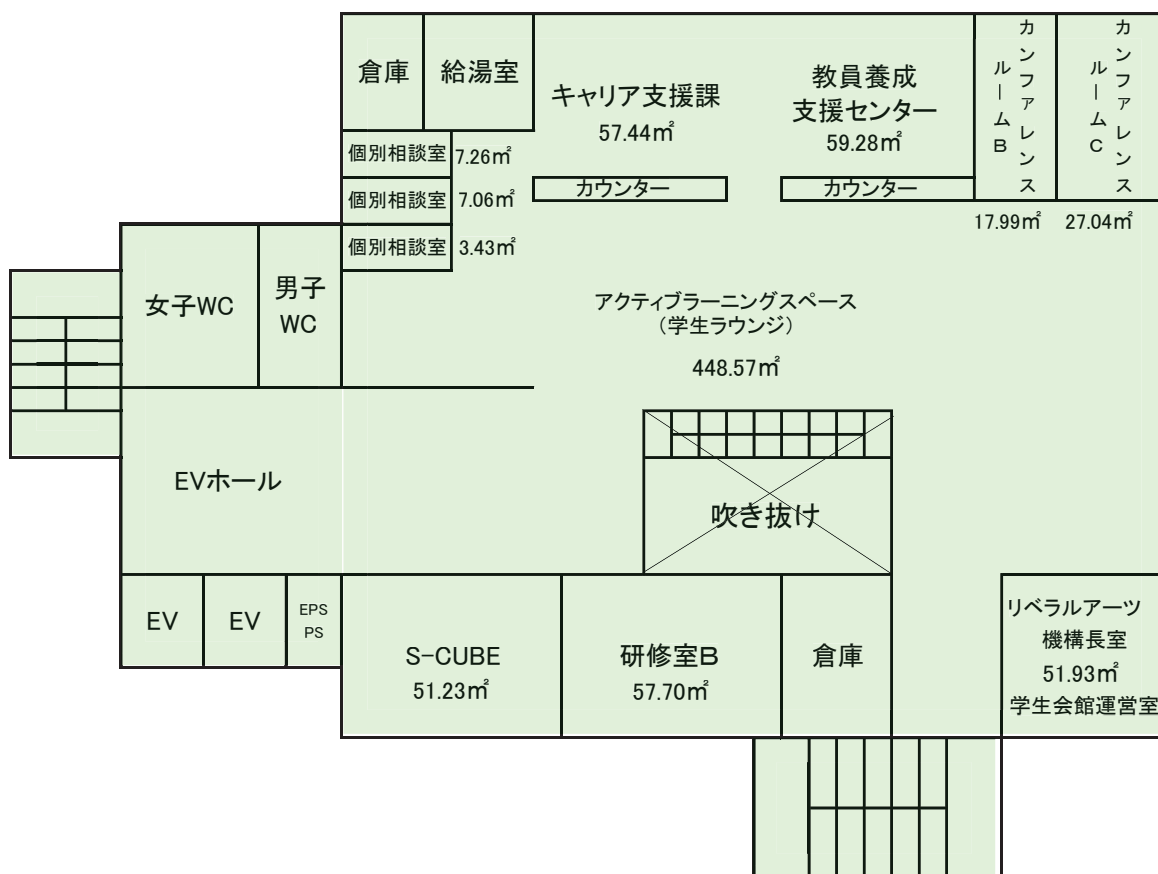
学生会館 SAKURAUM

4 F


大学全体の共用部分

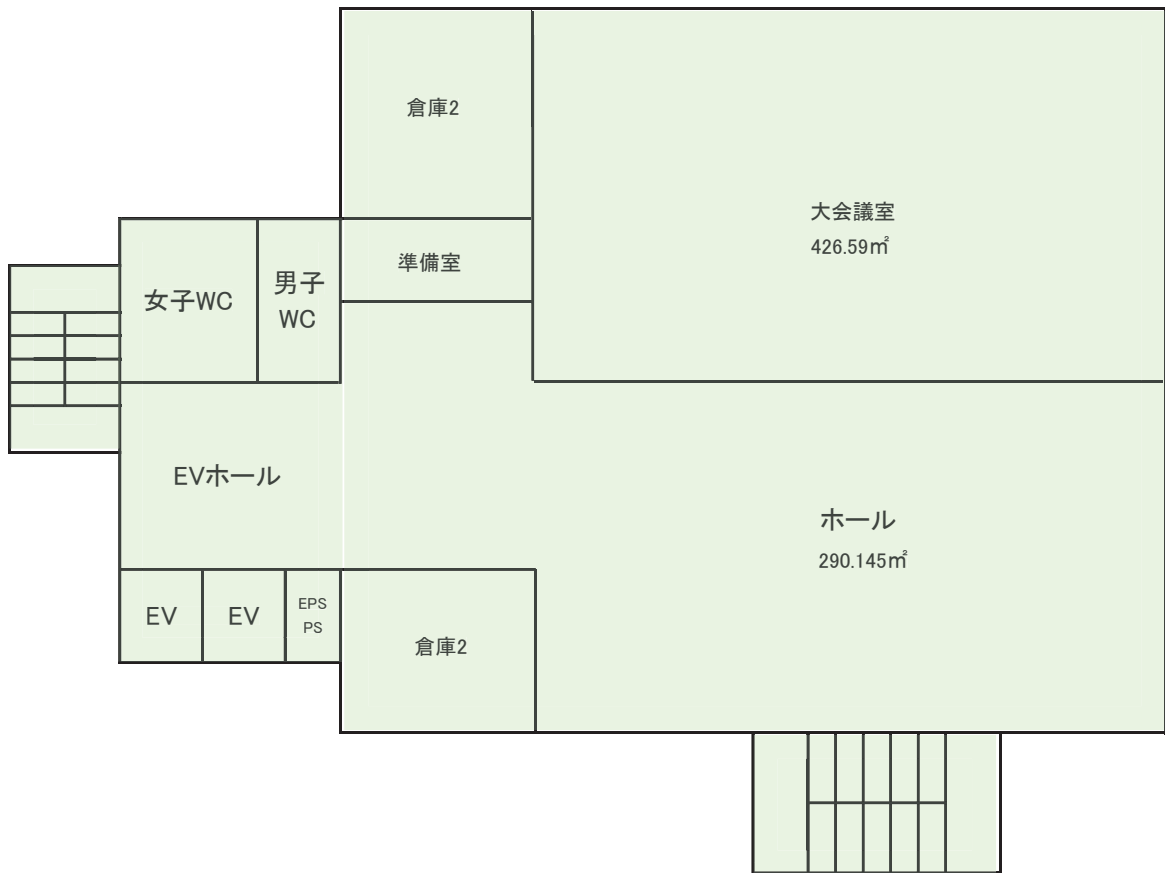


5 F



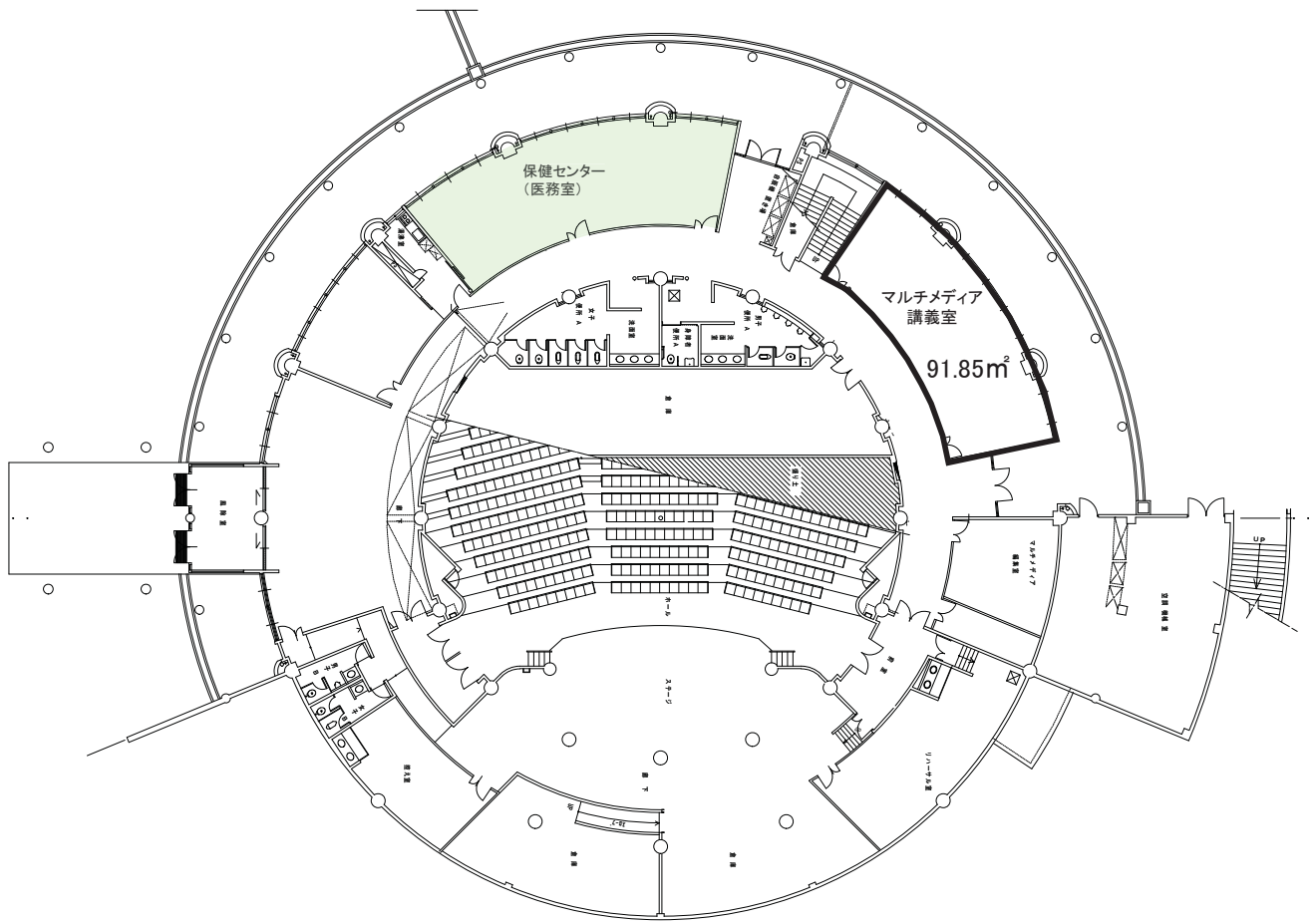
学生会館 SAKURAUM
6F

 大学全体の共用部分



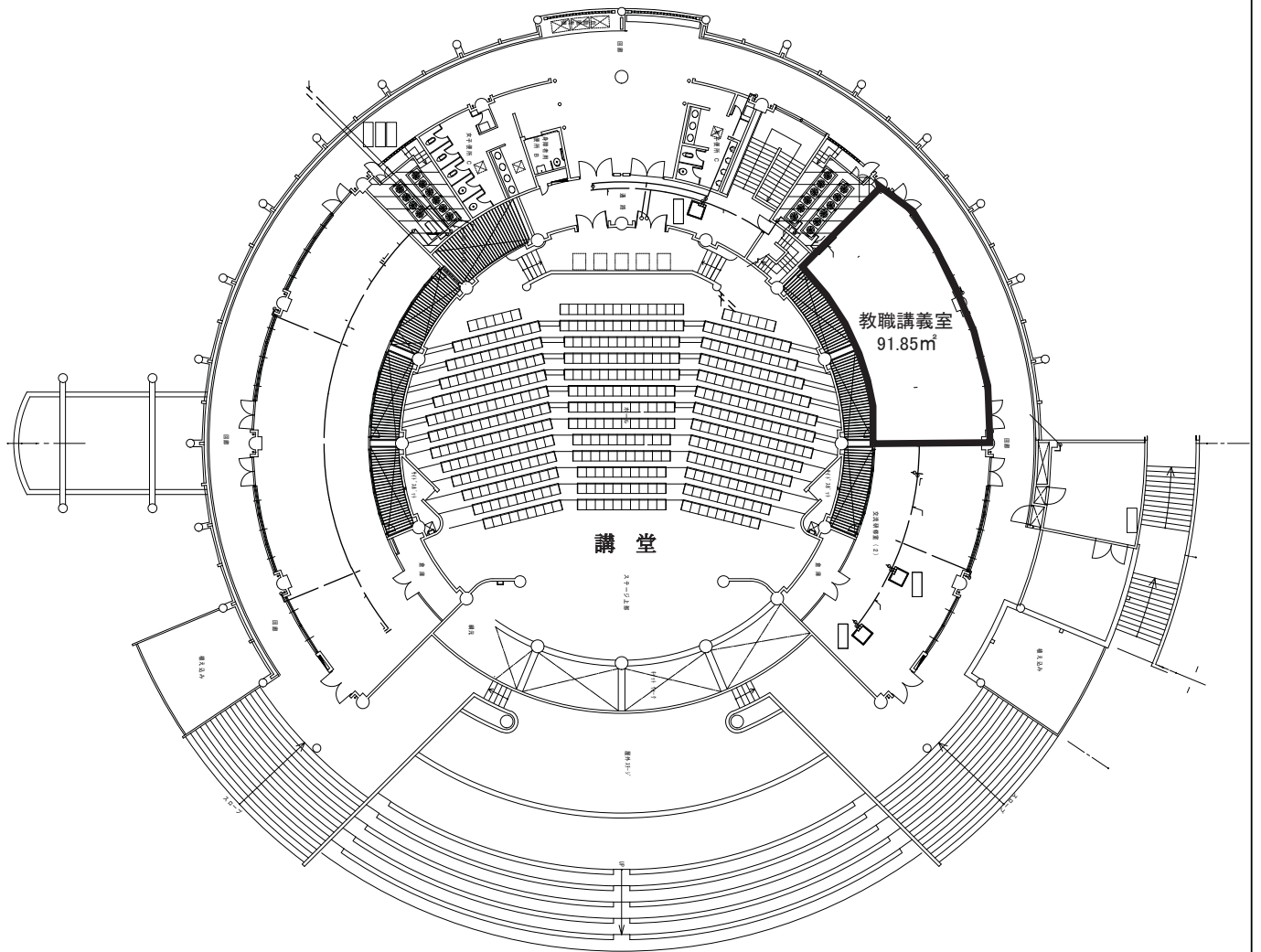
マルチメディア講義室、保健センター(多目的ホール1F)

- 学部(国際学群・人間健康学部)の専用部分
- 大学全体の共用部分

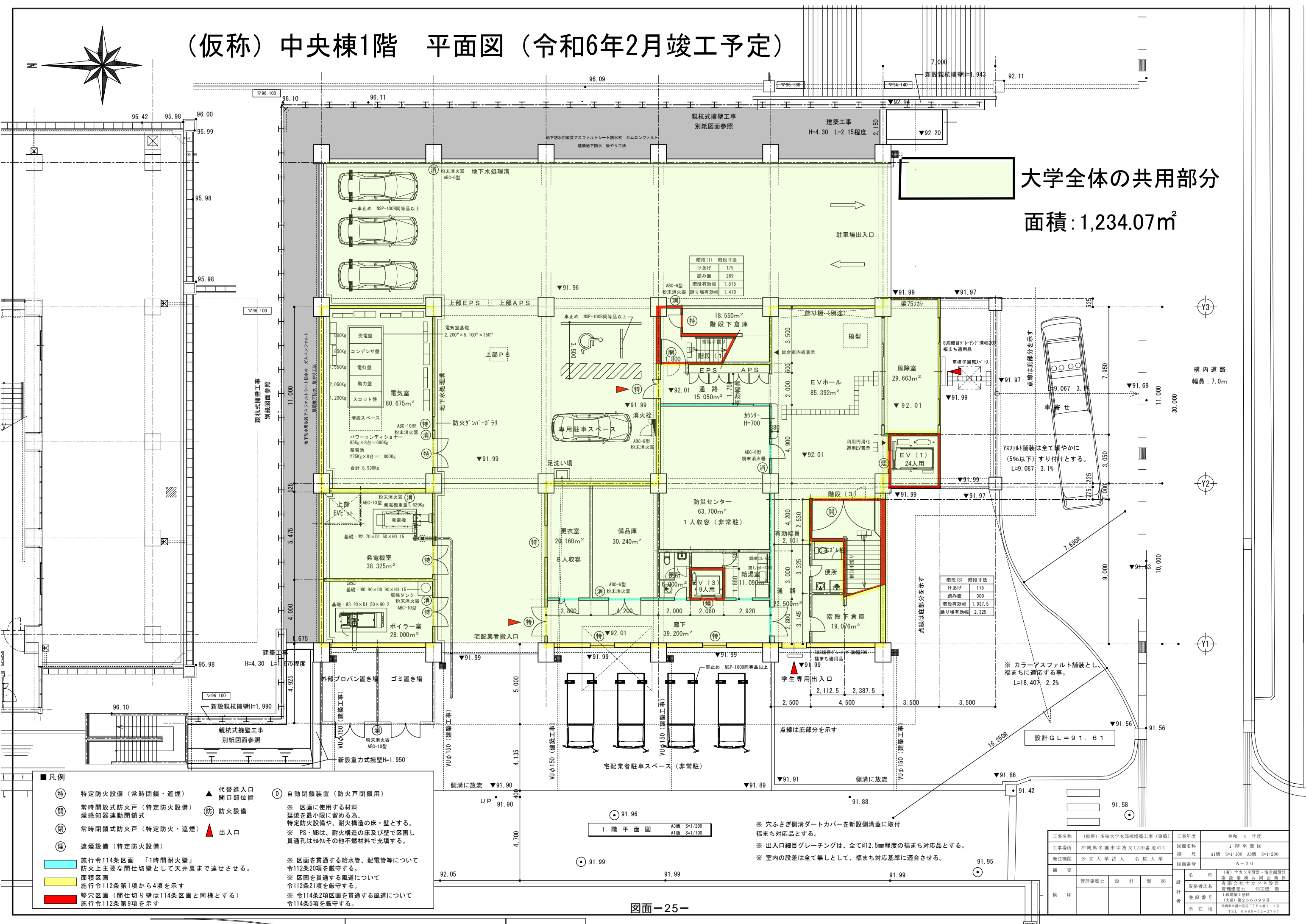
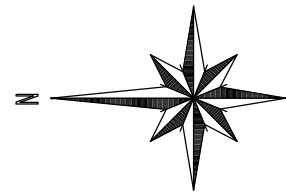


教職講義室 (多目的ホール2階)

□ 学部(国際学群・人間健康学部)の専用部分



(仮称) 中央棟1階 平面図 (令和6年2月竣工予定)



大学全体の共用部分
面積: 1,234.07m²

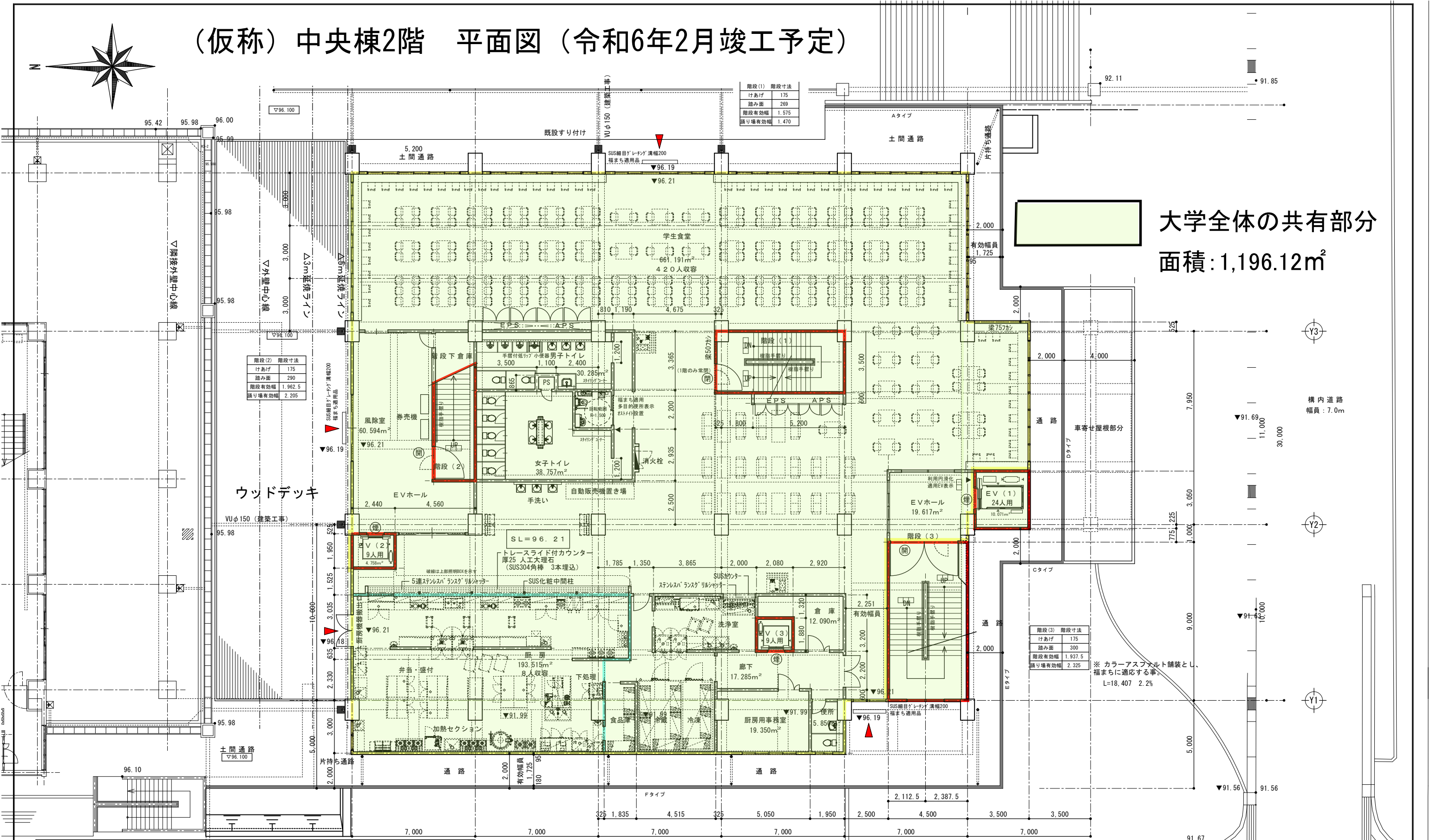
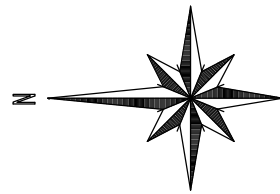
- 凡例
- (特) 特定防火設備 (常時閉鎖・遮煙)
 - (開) 常時開放式防火戸 (特定防火設備)
 - (閉) 常時閉鎖式防火戸 (特定防火・遮煙)
 - (煙) 遮煙設備 (特定防火設備)
 - ▲ 代替出入口 開口部位置
 - (防) 防火設備
 - ▲ 出入口
 - (D) 自動閉鎖装置 (防火戸閉鎖用)
- ※ 区画に使用する材料
延焼を最小限に留める為、
特定防火設備や、耐火構造の床・壁とする。
※ PS・MBは、耐火構造の床及び壁で区画し
貫通孔は必ずその他不燃材料で充填する。
- ※ 区画を貫通する給水管、配電管等について
令112条20項を厳守する。
- ※ 区画を貫通する風道について
令112条21項を厳守する。
- ※ 令114条2項区画を貫通する風道について
令114条5項を厳守する。
- 施行令114条区画 「1時間耐火壁」
防火上主要な間仕切壁として天井裏まで達せさせる。
- 面積区画
施行令112条第1項から4項を示す
- 縦穴区画 (間仕切り壁は114条区画と同様とする)
施行令112条第9項を示す

1 階平面図
A3版 S=1/200
A1版 S=1/100

図面-25-

工事名称	(仮称) 名桜大学本部棟増築工事 (建築)	工事年度	令和 4 年度
工事場所	沖縄県名護市字又1220番地の1	図面名称	1 階平面図
発注機関	公立大学法人 名桜大学	縮尺	A1版 S=1:100 A3版 S=1:200
概要		図面番号	A-20
設計	管理建築士 設計 製図	名称	(有) ナカネ設計・建築設計 株式会社 名桜大学本部棟増築工事
製図		資格者氏名	管理建築士 仲宗根 徹
検査		登録番号	1級建築士登録 (大)第266099号 沖縄県建築士会 第487-19 TEL 0980-52-2797
所在地			

(仮称) 中央棟2階 平面図 (令和6年2月竣工予定)



大学全体の共有部分
面積: 1,196.12m²

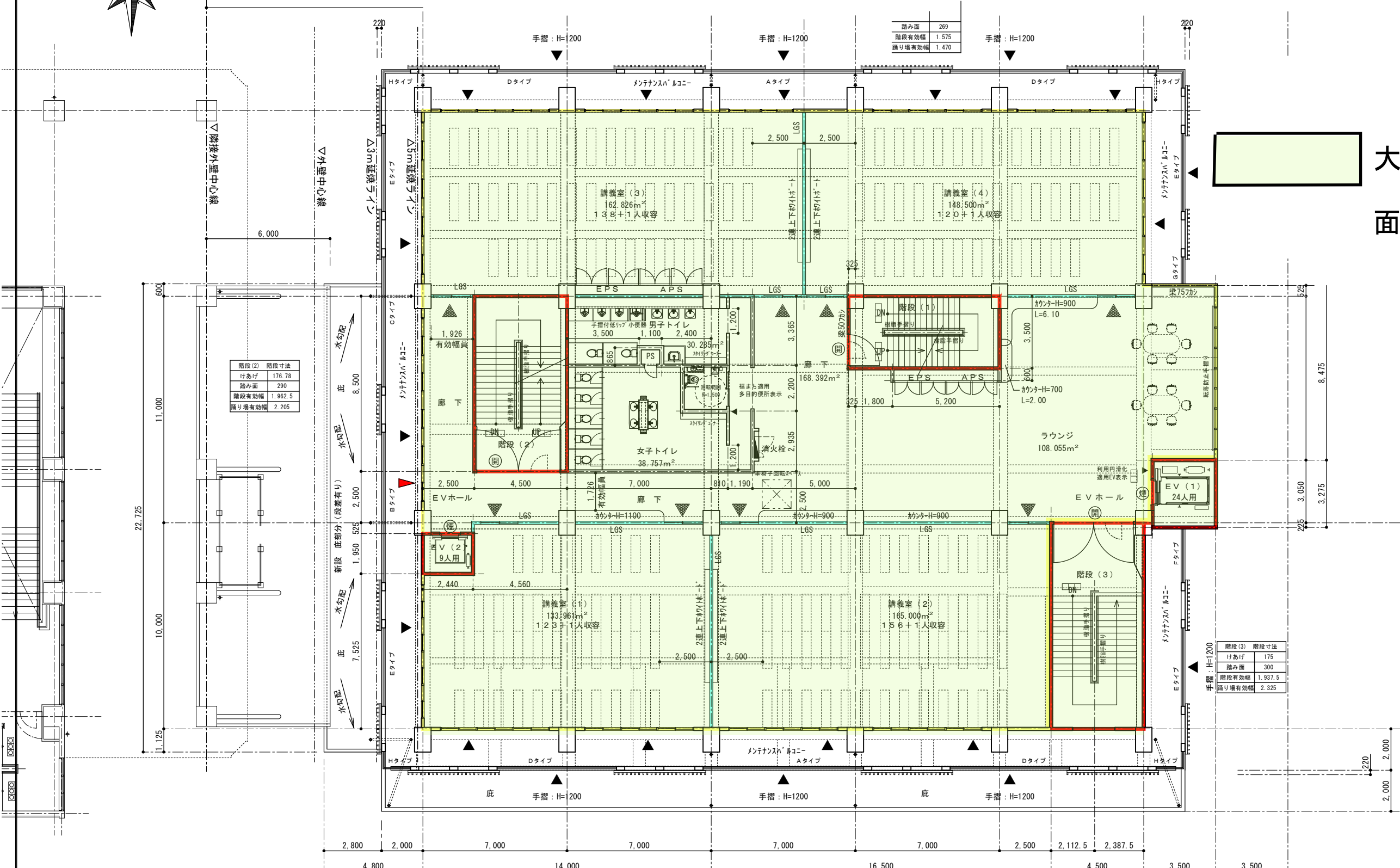
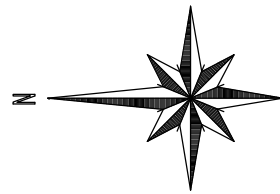
- 凡例
- 特 特定防火設備 (常時閉鎖・遮煙)
 - 開 常時開放式防火戸 (特定防火設備)
 - 閉 常時閉鎖式防火戸 (特定防火・遮煙)
 - 煙 遮煙設備 (特定防火設備)
 - ▲ 代替出入口 開口部位置
 - 防 防火設備
 - ▲ 出入口
 - 自動閉鎖装置 (防火戸閉鎖用)
 - ※ 区画に使用する材料 延焼を最小限に留める為、特定防火設備や、耐火構造の床・壁とする。
 - ※ PS・MBは、耐火構造の床及び壁で区画し貫通孔は必ずその他不燃材料で充填する。
 - ※ 区画を貫通する給水管、配電管等について 令112条20項を厳守する。
 - ※ 区画を貫通する風道について 令112条21項を厳守する。
 - ※ 令114条2項区画を貫通する風道について 令114条5項を厳守する。
 - 施行令114条区画 「1時間耐火壁」 防火上主要な間仕切壁として天井裏まで達せさせる。
 - 面積区画 施行令112条第1項から4項を示す
 - 壁区画 (間仕切り壁は114条区画と同様とする) 施行令112条第9項を示す

2階平面図
A3版 S=1/200
A1版 S=1/100

※ 穴さき側溝ダートカバーを新設側溝蓋に取付 幅まち対応品とする。
※ 出入口細目グレーチングは、全てφ12.5mm程度の幅まち対応品とする。
※ 室内の段差は全て無しとして、幅まち対応基準に適合させる。

工事名称	(仮称) 名桜大学本部棟増築工事 (建築)	工事年度	令和 4 年度
工事場所	沖縄県名護市字為又1220番地の1	図面名称	2階平面図
発注機関	公立大学法人 名桜大学	縮尺	A1版 S=1:100 A3版 S=1:200
概要	管理建築士 設計 製図	図面番号	A-21
検印	管理建築士 設計 製図	名称	(有) ナカネ設計・建築設計事務所 代表取締役 仲宗根 徹
		資格者氏名	1級建築士登録 (大建) 第266099号
		登録番号	沖縄県建築士会 第487-19
		所在地	TEL 0980-52-2797

(仮称) 中央棟3階 平面図 (令和6年2月竣工予定)



大学全体の共有部分
面積: 1,117.33m²

けあげ	176.78
踏み面	290
階段有効幅	1.962.5
踊り場有効幅	2.205

けあげ	175
踏み面	300
階段有効幅	1.937.5
踊り場有効幅	2.325

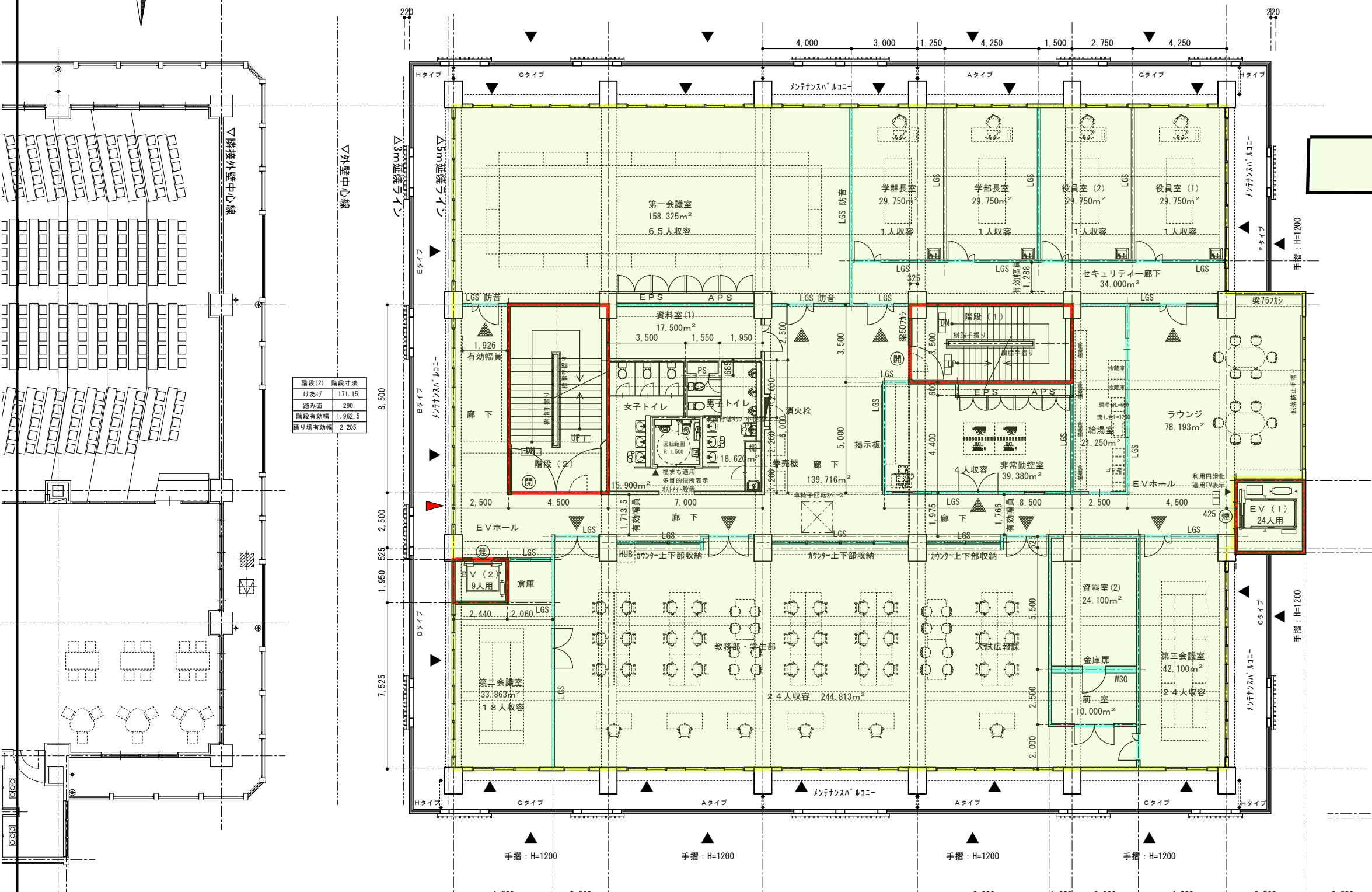
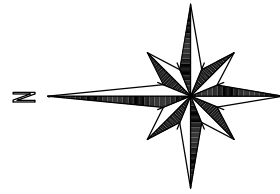
- 凡例
- 特 特定防火設備 (常時閉鎖・遮煙)
 - 開 常時開放式防火戸 (特定防火設備)
 - 閉 常時閉鎖式防火戸 (特定防火・遮煙)
 - 煙 遮煙設備 (特定防火設備)
 - ▲ 代替出入口 開口部位置
 - 防 防火設備
 - 出入口
 - 自動閉鎖装置 (防火戸閉鎖用)
 - ※ 区画に使用する材料 延焼を最小限に留める為、特定防火設備や、耐火構造の床・壁とする。 ※ PS・MBは、耐火構造の床及び壁で区画し貫通孔は必ずその他不燃材料で充填する。
 - ※ 区画を貫通する給水管、配電管等について 令112条20項を厳守する。
 - ※ 区画を貫通する風道について 令112条21項を厳守する。
 - ※ 令114条2項区画を貫通する風道について 令114条5項を厳守する。
 - 施行令114条区画 「1時間耐火壁」 防火上主要な間仕切壁として天井裏まで達せさせる。
 - 面積区画 施行令112条第1項から4項を示す
 - 縦穴区画 (間仕切り壁は114条区画と同様とする) 施行令112条第9項を示す

3階平面図 A3版 S=1/200 A1版 S=1/100

※ 室内の段差は全て無しとして、福まち対応基準に適合させる。

工事名称	(仮称) 名桜大学本部棟増築工事 (建築)	工事年度	令和 4 年度
工事場所	沖縄県名護市字為又1220番地の1	図面名称	3階平面図
発注機関	公立大学法人 名桜大学	縮尺	A1版 S=1:100 A3版 S=1:200
概要		図面番号	A-22
検印	管理建築士	設計	製図
	資格者氏名	(有) ナカネ設計・建築設計 専任 資格者 全副 企業 株式会社 ナカネ設計 管理建築士 仲宗根 徹	
	登録番号	1級建築士登録 (大配) 第266099号 沖縄県建築士会 第487-19 TEL 0980-52-2797	
	所在地		

(仮称) 中央棟4階 平面図 (令和6年2月竣工予定)



大学全体の共有部分
面積: 1,117.33m²

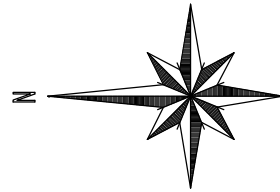
階段(2)	階段寸法
けあげ	171.15
踏み面	290
階段有効幅	1,962.5
踊り場有効幅	2,205

- 凡例
- 特定防火設備 (常時閉鎖・遮煙)
 - 常時開放式防火戸 (特定防火設備)
 - 常時閉鎖式防火戸 (特定防火・遮煙)
 - 遮煙設備 (特定防火設備)
 - ▲ 代替出入口
 - ▲ 開口部位置
 - ▲ 出入口
 - 自動閉鎖装置 (防火戸閉鎖用)
 - ※ 区画に使用する材料
 - ※ 区画を貫通する給水管、配電管等について
 - ※ 区画を貫通する風道について
 - ※ 令114条2項区画を貫通する風道について
 - ▲ 防火設備
 - ▲ 防火設備
 - ※ 区画に使用する材料
 - ※ 区画を貫通する給水管、配電管等について
 - ※ 区画を貫通する風道について
 - ※ 令114条2項区画を貫通する風道について
- 施行令114条区画 「1時間耐火壁」
- 面積区画
- 縦穴区画 (間仕切り壁は114条区画と同様とする)

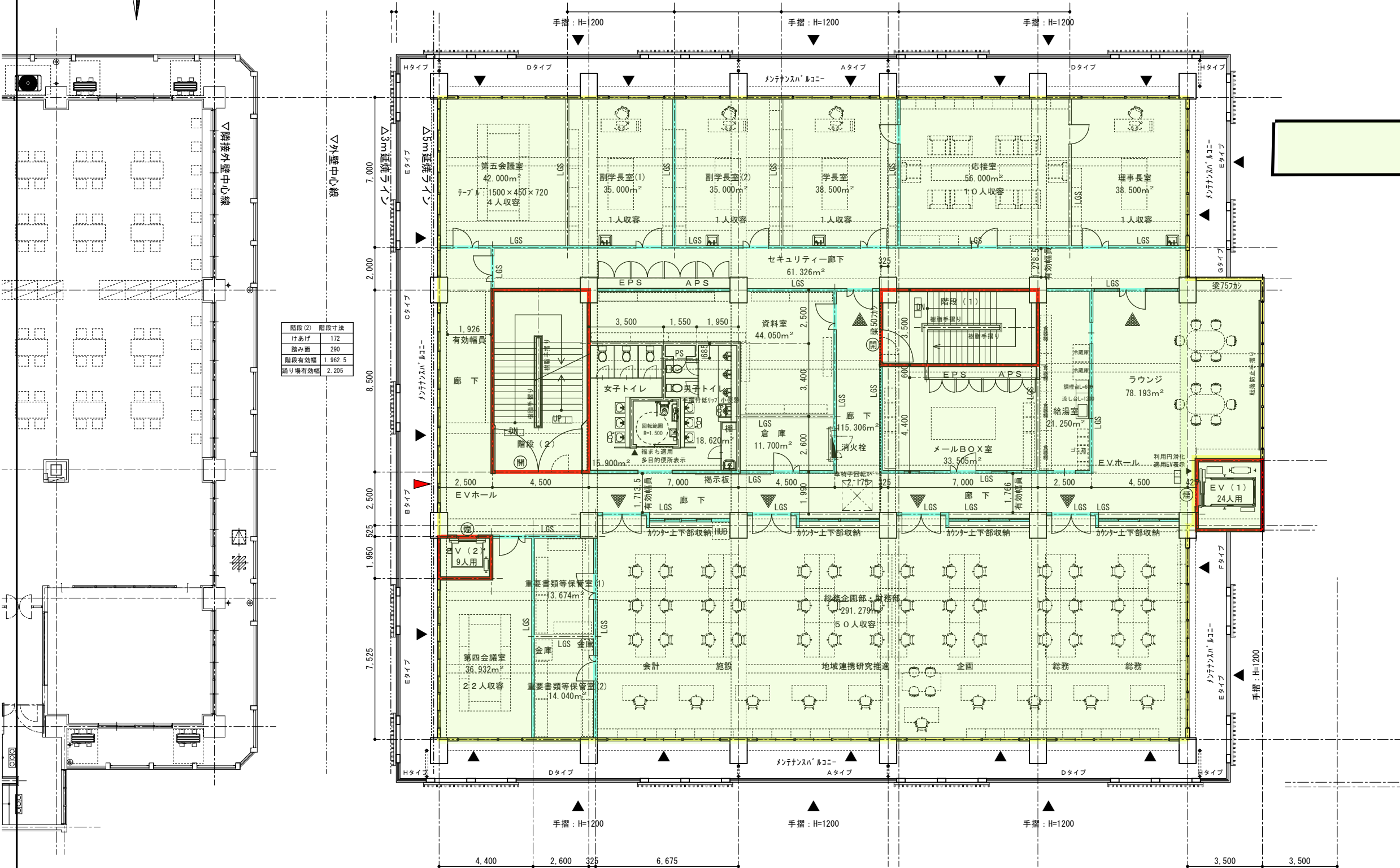
4階平面図 A3版 S=1/200 A1版 S=1/100

※ 室内の段差は全て無しとして、福まち対応基準に適合させる。

工事名称	(仮称) 名桜大学本部棟増築工事 (建築)	工事年度	令和 4 年度
工事場所	沖縄県名護市字為又1220番地の1	図面名称	4階平面図
発注機関	公立大学法人 名桜大学	縮尺	A1版 S=1:100 A3版 S=1:200
概要		図面番号	A-23
検印	管理建築士	設計	製図
	資格者氏名	(有) ナカブネ設計・建築設計 株式会社 ナカブネ設計 管理建築士 仲宗根 徹	
	登録番号	1級建築士登録 (大建) 第266099号 沖縄県建築士会 第487-19 TEL 0980-52-2797	
	所在地		



(仮称) 中央棟5階 平面図 (令和6年2月竣工予定)



大学全体の共有部分
面積: 1,117.33m²

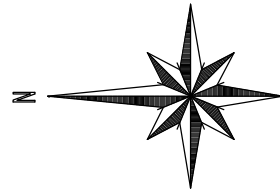
階段(2) 階段寸法	
けあげ	172
踏み面	290
階段有効幅	1.962.5
踊り場有効幅	2.205

- 凡例
- 特定防火設備 (常時閉鎖・遮煙)
 - 常時開放式防火戸 (特定防火設備)
 - 常時閉鎖式防火戸 (特定防火・遮煙)
 - 遮煙設備 (特定防火設備)
 - ▲ 代替出入口 開口部位置
 - 防 防火設備
 - ▲ 出入口
 - 自動閉鎖装置 (防火戸閉鎖用)
 - ※ 区画に使用する材料 延焼を最小限に留める為、特定防火設備や、耐火構造の床・壁とする。
 - ※ PS・MBは、耐火構造の床及び壁で区画し貫通孔は必ずしも他不燃材料で充填する。
 - ※ 区画を貫通する給水管、配電管等について 令112条20項を厳守する。
 - ※ 区画を貫通する風道について 令112条21項を厳守する。
 - ※ 令114条2項区画を貫通する風道について 令114条5項を厳守する。
 - 施行令114条区画 「1時間耐火壁」 防火上主要な間仕切壁として天井裏まで達せさせる。
 - 面積区画 施行令112条第1項から4項を示す
 - 縦穴区画 (間仕切り壁は114条区画と同様とする) 施行令112条第9項を示す

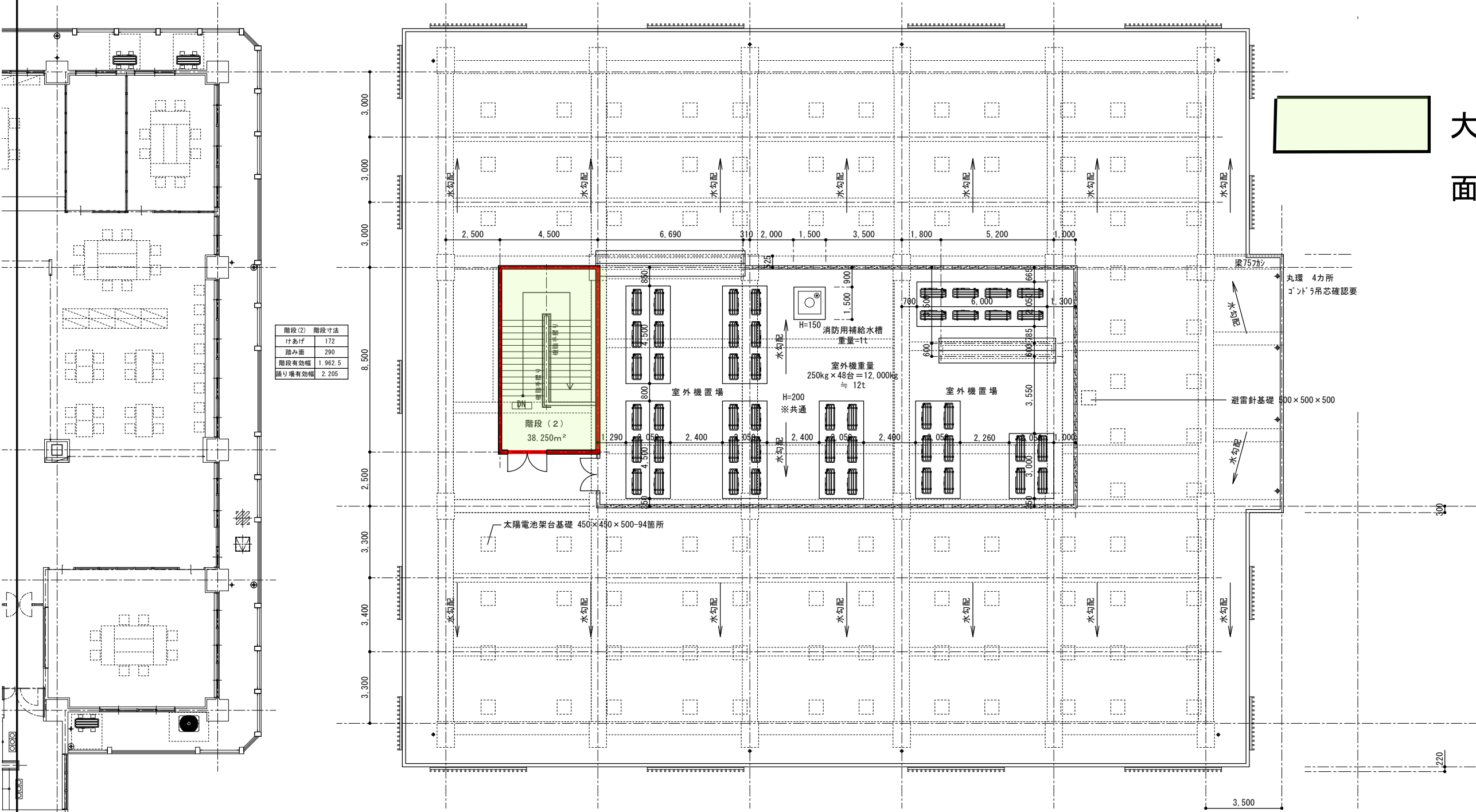
5階平面図 A3版 S=1/200 A1版 S=1/100

※ 室内の段差は全て無しとして、福まち対応基準に適合させる。

工事名称	(仮称) 名桜大学本部棟増築工事 (建築)	工事年度	令和 4 年度
工事場所	沖縄県名護市字為又1220番地の1	図面名称	5階平面図
発注機関	公立大学法人 名桜大学	縮尺	A1版 S=1:100 A3版 S=1:200
概要		図面番号	A-24
検印	管理建築士	設計	製図
	資格者氏名	(有) ナカブネ設計・建築設計 専任 資格者 全副 企業 株式会社 ナカブネ設計 管理建築士 仲宗根 徹	
	登録番号	1級建築士登録 (大) 第266099号	
	所在地	沖縄県名護市字為又1220番地の1 TEL 0980-52-2797	



(仮称) 中央棟R階 平面図 (令和6年2月竣工予定)



大学全体の共有部分
面積: 38.25m²

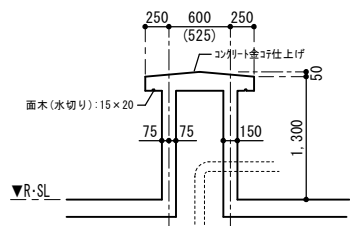
けあひ	172
踏み面	290
階段有効幅	1.962.5
踊り場有効幅	2.205

階段(2)
38.250m²

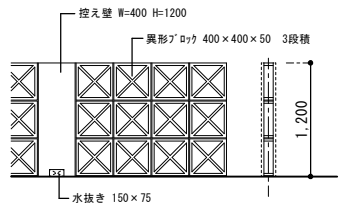
R階平面図 A3版 S=1/200 A1版 S=1/100

※ 屋上部分について
保守点検時、非常時を除き、通常の使用時には人が屋上部分に入らない
常時施錠を行い、非常時にはカバーを割り、サムターンで解錠する。

- 凡例
- 特 特定防火設備 (常時閉鎖・遮煙)
 - 開 常時開放式防火戸 (特定防火設備)
煙感知器連動閉鎖式
 - 閉 常時閉鎖式防火戸 (特定防火・遮煙)
 - 煙 遮煙設備 (特定防火設備)
 - ▲ 代替進入口
開口部位置
 - 防 防火設備
 - ▲ 出入口
 - 自動閉鎖装置 (防火戸閉鎖用)
※ 区画に使用する材料
延焼を最小限に留める為、
特定防火設備や、耐火構造の床・壁とする。
※ PS・MBは、耐火構造の床及び壁で区画し
貫通孔は必ずしも他不燃材料で充填する。
 - ※ 区画を貫通する給水管、配電管等について
令112条20項を厳守する。
 - ※ 区画を貫通する風道について
令112条21項を厳守する。
 - ※ 令114条2項区画を貫通する風道について
令114条5項を厳守する。
 - 施行令114条区画 「1時間耐火壁」
防火上主要な間仕切り壁として天井裏まで達せさせる。
 - 面積区画
施行令112条第1項から4項を示す
 - 縦穴区画 (間仕切り壁は114条区画と同様とする)
施行令112条第9項を示す



ハト小屋断面図 A3版 S=1/80 A1版 S=1/40



室外機置場CB囲い壁 A3版 S=1/80 A1版 S=1/40

工事名称	(仮称) 名桜大学本部棟増築工事 (建築)	工事年度	令和 4 年度
工事場所	沖縄県名護市字為又1220番地の1	図面名称	R階平面図
発注機関	公立大学法人 名桜大学	縮尺	A1版 S=1:100 A3版 S=1:200
概要		図面番号	A-25
検印	管理建築士 設計 製図	名称	(有) サカサネ設計・建築設計 専任業務者全額出資会社
		資格者氏名	有限会社サカサネ設計 管理建築士 仲宗根 徹
		登録番号	1級建築士登録 (大配) 第266099号 沖縄県建設業協会 第487-19
		所在地	TEL 0980-52-2797